

令和元年度みえ森と緑の県民税基金事業（資料編）

目 次

1. みえ森と緑の県民税基金積立金事業〔継続〕	1
2. 災害に強い森林づくり推進事業	
(1) 災害緩衝林整備事業〔継続〕	3
(2) 土砂・流木緊急除去事業〔継続〕	3
3. 森林情報基盤整備事業【新規】	15
4. 森を育む人づくり推進事業	
(1) 森を育む人づくりサポート体制整備事業〔継続〕	17
(2) 森林環境教育・木育拠点整備事業【新規】	29
(3) 森里川海つながり推進事業【新規】	31
(4) 森林とふれあう自然公園環境整備事業【新規】	33
(5) みえ子ども森林・林業アカデミー自然体験事業【新規】	35
5. みえ森と緑の県民税市町交付金（連携枠）事業	
(1) 流域防災機能強化対策事業【新規】	39
(2) 森林再生力強化対策事業【新規】	39
6. みえ森と緑の県民税市町交付金（基本枠・加算枠）事業〔継続〕	43
7. みえ森と緑の県民税制度運営事業〔継続〕	53

令和元年度みえ森と緑の県民税基金事業の構成（令和元年度予算：総額1,126,604,000円）

みえ森と緑の県民税基金事業

1. みえ森と緑の県民税基金積立金事業（事業全体の総合評価に使用する）

2. 災害に強い森林づくり推進事業費（予算額 408,380,000円）

（1）災害緩衝林整備事業【継続】（予算額 348,383,000円）

（2）土砂・流木緊急除去事業【継続】（予算額 59,997,000円）

3. 森林情報基盤整備事業【新規】（予算額 77,757,000円）

4. 森を育む人づくりサポート体制整備事業費（予算額 71,119,000円）

（1）森を育む人づくりサポート体制整備事業【継続】（予算額 31,057,000円）

（2）森林環境教育・木育拠点整備事業【新規】（予算額 15,313,000円）

（3）森里川海つながり推進事業【新規】（予算額 5,950,000円）

（4）森林とふれあう自然公園環境整備事業【新規】（予算額 15,350,000円）

（5）みえ子ども森林・林業アカデミー自然体験事業【新規】（予算額 3,449,000円）

5. みえ森と緑の県民税市町交付金（連携枠）事業（予算額 170,188,000円）

（1）流域防災機能強化対策事業【新規】（予算額 139,505,000円）

（2）森林再生力強化対策事業【新規】（予算額 30,683,000円）

6. みえ森と緑の県民税市町交付金（基本枠・加算枠）事業（予算額 379,798,000円）

7. みえ森と緑の県民税制度運営事業（予算額 19,362,000円）

※グレーの囲みの単位で、「令和元年度みえ森と緑の県民税基金事業・事業別評価シート」を作成しています。

1900年1月1日 星期一 晴 北京 1月1日 星期一 晴 北京

1900年1月2日 星期二 晴 北京 1月2日 星期二 晴 北京
1900年1月3日 星期三 晴 北京 1月3日 星期三 晴 北京
1900年1月4日 星期四 晴 北京 1月4日 星期四 晴 北京

1900年1月5日 星期五 晴 北京 1月5日 星期五 晴 北京
1900年1月6日 星期六 晴 北京 1月6日 星期六 晴 北京
1900年1月7日 星期日 晴 北京 1月7日 星期日 晴 北京
1900年1月8日 星期一 晴 北京 1月8日 星期一 晴 北京
1900年1月9日 星期二 晴 北京 1月9日 星期二 晴 北京
1900年1月10日 星期三 晴 北京 1月10日 星期三 晴 北京

1900年1月11日 星期四 晴 北京 1月11日 星期四 晴 北京
1900年1月12日 星期五 晴 北京 1月12日 星期五 晴 北京
1900年1月13日 星期六 晴 北京 1月13日 星期六 晴 北京

1900年1月14日 星期日 晴 北京 1月14日 星期日 晴 北京
1900年1月15日 星期一 晴 北京 1月15日 星期一 晴 北京
1900年1月16日 星期二 晴 北京 1月16日 星期二 晴 北京

1900年1月17日 星期三 晴 北京 1月17日 星期三 晴 北京
1900年1月18日 星期四 晴 北京 1月18日 星期四 晴 北京

令和元年度 災害に強い森林づくり推進事業実施予定箇所一覧表

令和2年1月31日現在

1. 災害緩衝林整備事業

番号	箇所番号	調査箇所			緩衝林整備 (ha)	実施予定額 (千円)	進捗状況	備考
		市町	大字	字				
1	四-1	いなべ市	北勢町畑毛	北之谷	0.41	1,080	完成	R元.5.20~9.13
2	四-2	鈴鹿市	西庄内町	池ノ谷	2.60	3,858	完成	R元.5.20~9.13
3	四-3	亀山市	加太向井	柚ノ木	1.43	3,547	完成	R元.5.27~9.20
4	四-4	亀山市	加太神武	奥ノ井出	3.70	5,435	完成	R元.6.10~9.13
5	津-1	津市	一志町波瀬	桑俣	5.49	8,769	施工中	R元.7.23~R2.2.28
6	津-2	津市	美杉町下之川	大谷	2.83	8,300	施工中	R元.9.30~R2.3.19
7	津-3	津市	白山町福田山	附田	4.07	13,310	施工中	R元.9.2~R2.3.19
8	津-4	津市	美杉町丹生俣	笹谷	2.08	6,064	未着手	
9	松-1	松阪市	飯南町深野	蔵谷	1.15	25,292	施工中	R元.6.10~R2.2.10
10	松-2	松阪市	飯高町田引	小田	0.41	24,451	完成	R元.5.27~11.15
11	松-3	松阪市	飯高町宮本	谷ノ奥	0.00			
12	松-4	大台町	唐櫃	横谷 (西ハカセ)	0.00	27,903	施工中	R元.5.27~R2.2.28
13	松-5	大台町	熊内	横谷	7.33			
14	松-6	大台町	栗谷	宮の谷2	0.57	22,850	完成	R元.6.10~R2.1.10
15	松-7	大台町	栗谷	寺浦	0.11			
16	伊-1	南伊勢町	伊勢路	セトダニ	3.00	6,124	施工中	R元.6.10~R2.2.10
17	伊-2	大紀町	永会	若瀬谷	1.13	4,039	完成	R元.6.11~10.8
18	伊-3	大紀町	阿曾	片倉	2.28			
19	伊-4	大紀町	大内山	向井	3.37	12,540	施工中	R元.9.3~R2.2.10
20	伊-5	大紀町	大内山	今瀬谷	3.35			
21	上-1	伊賀市	上阿波	奥那須ヶ原	4.76	8,716	完成	R元.7.8~12.16
22	上-2	伊賀市	上阿波	高良城	8.14	11,000	施工中	R元.11.25~R2.3.23
23	上-3	伊賀市	奥馬野	下馬野	5.52	11,639	施工中	R元.7.1~R2.2.28
24	上-4	伊賀市	高尾	原池	4.28	11,000	施工中	R元.9.9~R2.2.17
25	尾-1	尾鷲市	早田町	矢瀬	8.51	11,283	施工中	R元.9.30~R2.3.9
26	尾-2	尾鷲市	九鬼町	小屋の谷	8.20	10,731	施工中	R元.9.6~R2.2.12
27	尾-3	紀北町	十須	下河内	5.68	10,000	未着手	
28	熊-1	熊野市	二木島町	株谷	6.28	22,880	施工中	R元.8.23~R2.2.14
29	熊-2	熊野市	井戸町	南	4.53	5,896	完成	R元.8.23~11.29
30	熊-3	紀宝町	鮎田	茶木原	5.94	11,000	未着手	
計	30箇所	13市町			107.15	287,707		

2. 土砂・流木緊急除去事業

番号	箇所番号	調査箇所			土砂撤去 (m3)	実施予定額 (千円)	進捗状況	備考
		市町	大字	字				
1	松-1	松阪市	飯高町舟戸	大崩	2,139.0	12,650	施工中	R元.12.23~R2.3.23
2	松-2	大台町	桧原	東又谷	4,877.0	21,934	施工中	R2.1.14~R2.3.27
3	伊-1	大紀町	崎	むさし谷	1,077.0	7,556	未着手	
計	3箇所	3市町			8,093.0	42,140		

災害に強い森林づくり推進事業

三重県農林水産部治山林道課

近年頻発する豪雨等の異常気象の増加をふまえ、流木や土砂の流出による災害発生の恐れのある溪流沿いの森林を対象に、県が流木災害等を軽減するため、①溪流内の危険木の除去、②流木や土砂の流下を緩和する溪流沿いの森林整備、③倒木や土砂の溪流への流入を抑制する山腹斜面での森林整備など、災害緩衝林の整備を進めます。

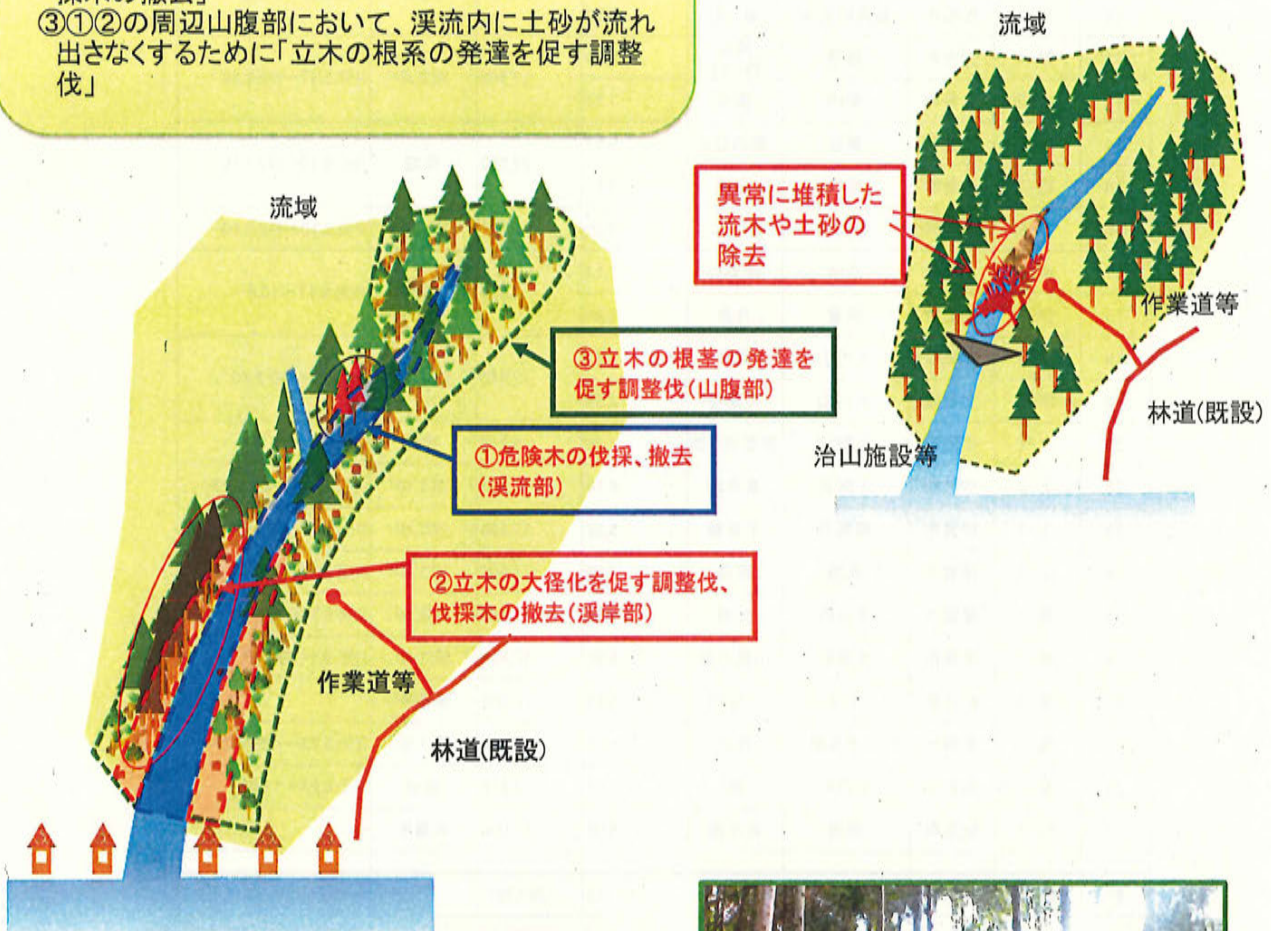
また、豪雨時に流下して下流に被害を与えるおそれのある治山施設等に異常に堆積した流木や土砂等について、除去を行います。

I 災害緩衝林整備事業

- ①溪流部において、流木になる恐れのある危険木を下流へ流れ出さなくするために「危険木の伐採、撤去」
- ②①の周辺溪岸部において、上流からの土砂の流下を緩和するために「立木の大径化を促す調整伐、伐採木の撤去」
- ③①②の周辺山腹部において、溪流内に土砂が流れ出さなくするために「立木の根系の発達を促す調整伐」

II 土砂・流木緊急除去事業

豪雨等によって流出し人家等に被害を与える恐れのある「異常に堆積した流木や土砂等の除去」



整備前の森林状況



整備後の森林状況(紀宝町内)

災害緩衝林整備事業

近年頻発する豪雨等の異常気象の増加をふまえ、流木や土砂の流出による災害発生の恐れのある溪流沿いの森林を対象に、流木災害等を軽減するため、①溪流内の危険木の除去、②流木や土砂の流下を緩衝する溪流沿いの森林整備、③倒木や土砂の溪流への流入を抑制する山腹斜面での森林整備など、災害緩衝林の整備を進めます。

<整備前の森林の状態>

流出する恐れのある危険木が存在

間伐不足で過密小径な林分

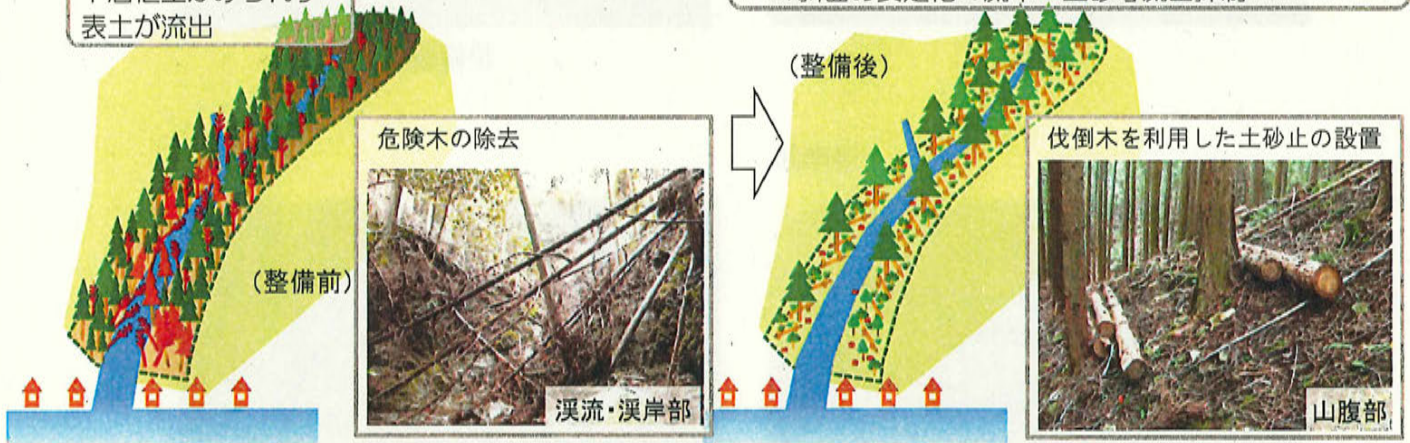
下層植生がみられず表土が流出

<整備区分 青字：立地環境 赤字：整備内容>

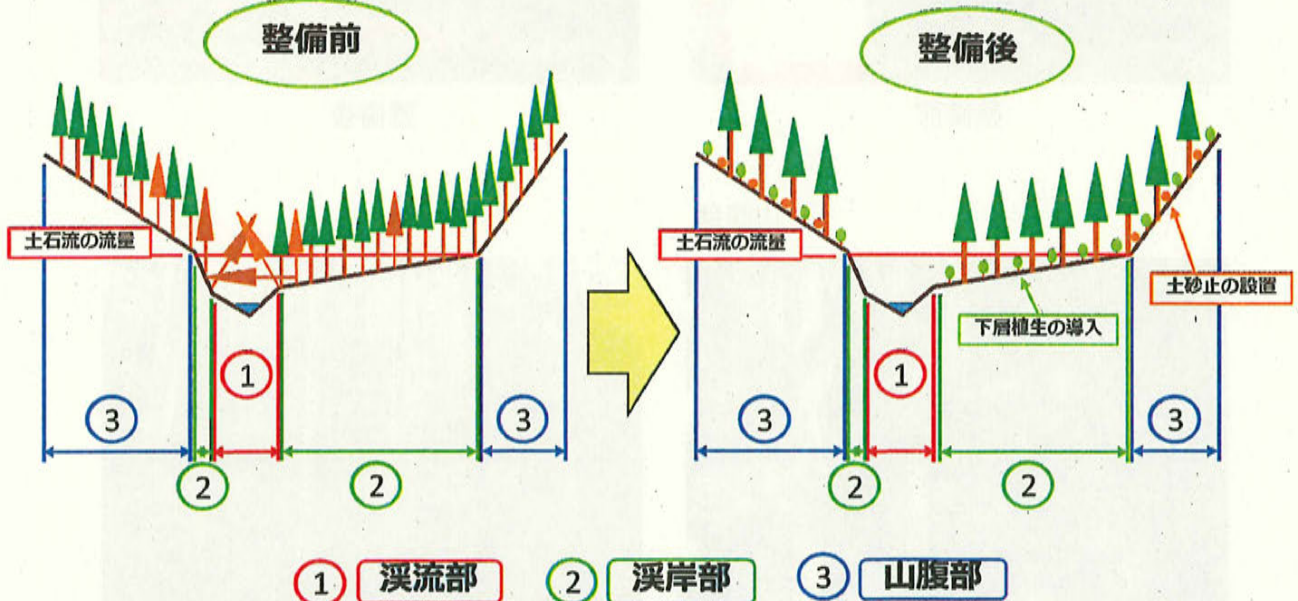
①溪流部で危険木の除去⇒流木発生抑制

②溪岸部で調整伐による立木の大径化促進⇒森林の抵抗力の増加⇒流木・土砂等流下緩衝

③山腹部で調整伐による根系の発達促進、土砂止の設置⇒斜面の安定化⇒流木・土砂等流出抑制



【整備区分横断面図】



令和元年度災害緩衝林整備事業 整備箇所

事例1 亀山市(柚ノ木) 溪流部



整備前



整備後

溪岸部



整備前



整備後

山腹部



整備前



整備後

令和元年度災害緩衝林整備事業 整備箇所

事例2 松阪市(小田)

溪流部



整備前



整備後

溪岸部



整備前



整備後

山腹部



整備前



整備後

事業目的と検証事項

□ 山腹部・・・調整伐による立木の成長の促進、
斜面安定効果及び土砂流出抑制効果発揮に対して

効果検証が必要な事項

- ・斜面安定効果、土砂流出抑制効果は発揮できるか？
- ・立木の成長は促進されるか？

□ 溪岸部・・・調整伐による立木の成長の促進に対して

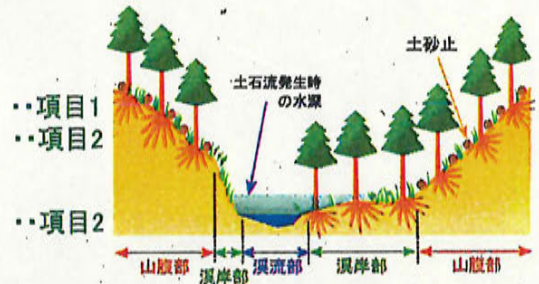
効果検証が必要な事項

- ・立木の成長は促進されるか？

□ 溪流部・・・危険木除去による流木発生抑制効果に対して

効果検証が必要な事項

- ・流木発生抑制効果は持続しているか？・・・項目3



効果検証にかかる調査・研究

項目1 樹木根系による斜面安定効果調査

根系発達による斜面安定効果を検証するために

- ① 根系分布調査、根系引き抜き試験により、崩壊防止力ACを把握
- ② 土砂流出量調査で、土砂流出抑制効果の持続期間を把握



調整伐と伐倒木を利用した土砂止の設置



根系の分布調査及び引き抜き試験、土砂流出量の継続調査

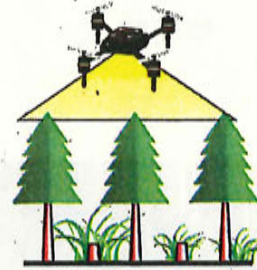
項目2 UAV(ドローン)を用いた森林モニタリング調査

成長促進効果を検証するために

UAV空撮画像の解析により事業実施箇所の森林状況の変化を把握



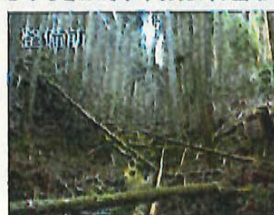
調整伐実施後の状態変化を調査



項目3 整備森林における危険木発生状況調査

危険木除去による流木発生抑制効果を検証するために

危険木を除去した溪流での流木等危険木発生状況を把握



危険木除去



現状？

項目1 樹木根系による斜面安定効果調査 (R1~5)

目的

- ①根系による崩壊防止力の把握・・・山腹部における調整伐実施による斜面安定効果(樹木根系の支持機能向上)を明らかにする。
- ②土砂流亡量の継続調査・・・調整伐実施、土砂止設置による土砂流亡抑制効果の持続期間を明らかにする。

方法

- ①事業実施地等において根系分布調査や根系引き抜き試験を行うことで、スギ、ヒノキ根系の引き抜き抵抗力、崩壊防止力(ΔC)を検証する。
- ②平成27~29年度に土砂流亡量の観測を行った試験地の一部で土砂流亡量の継続観測を行い、土砂流亡抑制効果の持続期間を検証する。三重大学との共同研究で実施する。

今年度これまでに実施した内容

- ①根系引き抜き試験の試験方法、試験地の検討を行った。
- ②県内3カ所の試験地において、土砂受け箱内に入った土砂を2カ月おきに調査することで土砂流亡量の観測を行った(図-1)。調整伐直後よりも地表面被覆率が高く、土砂流亡量が少ない状態が持続していた(図-2)。

今年度の今後の予定

- ①スギ林、ヒノキ林において根系引き抜き試験を行い、引き抜き抵抗力のデータを蓄積する。
- ②引き続き、土砂流亡量の観測を行うとともに、得られたデータの解析を行う。



図-1. 試験地位置と調査方法

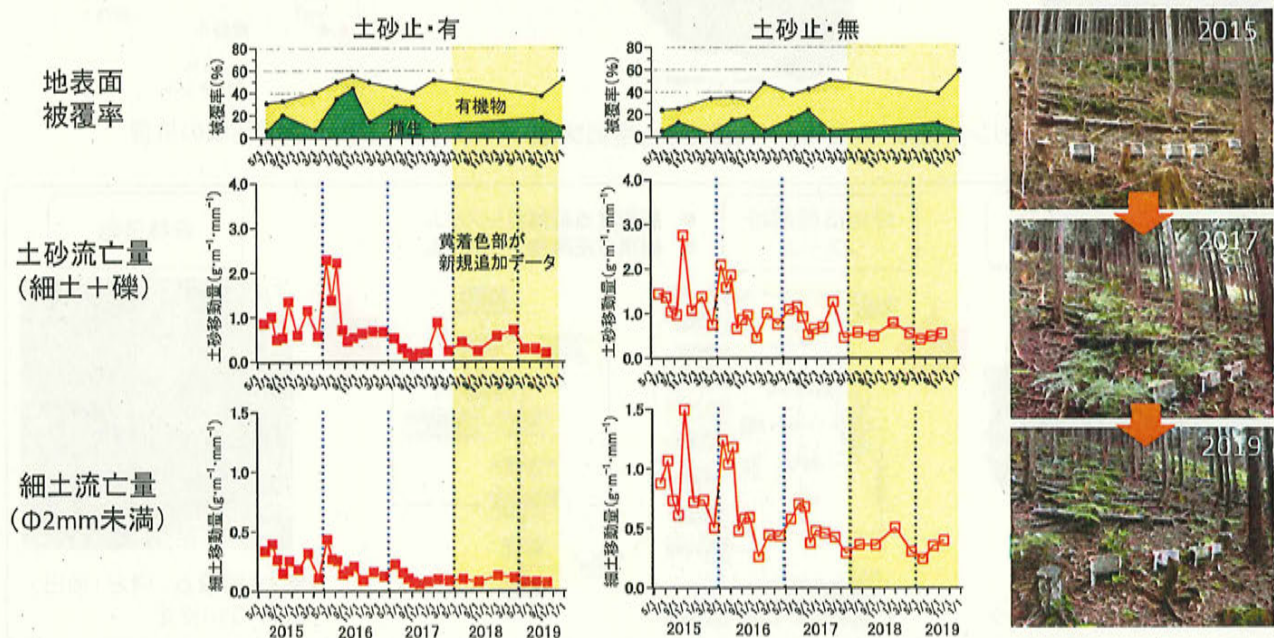


図-2. 調整伐後の地表面被覆と土砂流亡の経年変化(大台試験地ヒノキの例)

項目2 UAVを用いた森林モニタリング調査 (R1~5)

目的

山腹部、溪岸部での調整伐による立木の肥大成長促進や健全性向上の効果を明らかにする。

方法

平成26年度より、航空レーザ測量データを用いて調整伐前後の森林状態の変化を広域的にモニタリングしている。UAV(ドローン)を使用することで、面積は限定されるものの低コストで即時的に森林情報を得られる可能性がある。UAVを用いて、既に設定したモニタリング区域の一部、他の事業実施地において、調整伐後の森林状態を複数年追跡調査することで、調整伐実施の効果を引き続き検証する。名古屋大学との共同研究で実施する。

今年度これまでに実施した内容

平成26年度に事業実施地に設定したモニタリング区域内(大台町)に3カ所の空撮区域を設定し、飛行条件の検討及びUAVによる空撮を行った(図-3)。また、3カ所の令和元年度事業実施地においても空撮区域を設定し、調整伐前あるいは直後に飛行条件の検討と空撮を行った(図-4)。同時に、各空撮区域内において、精度検証データ取得のため現地で立木の実測調査を行った。得られたデータは共同研究先の大学に提供し、空撮画像解析、高精度森林情報を得るための森林モニタリング技術開発に取り組んだ(図-5)。

今年度の今後の予定

調整伐未実施の空撮区域において調整伐後に空撮を行う。最適空撮条件検討のため多時期の空撮を行う。引き続き、得られたデータの画像解析や森林モニタリング技術の開発を行う。

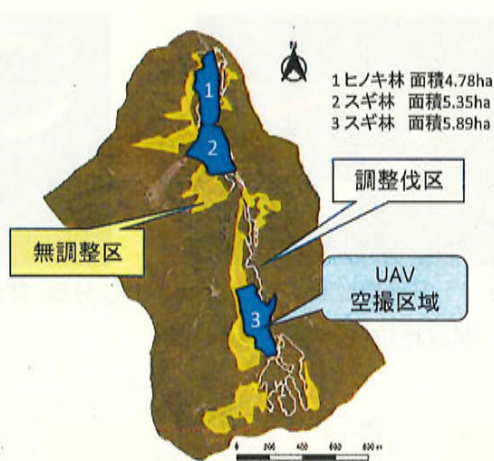


図-3. H26設定モニタリング区域(大台町)内に設置した空撮区域

図-4. 空撮区域の位置

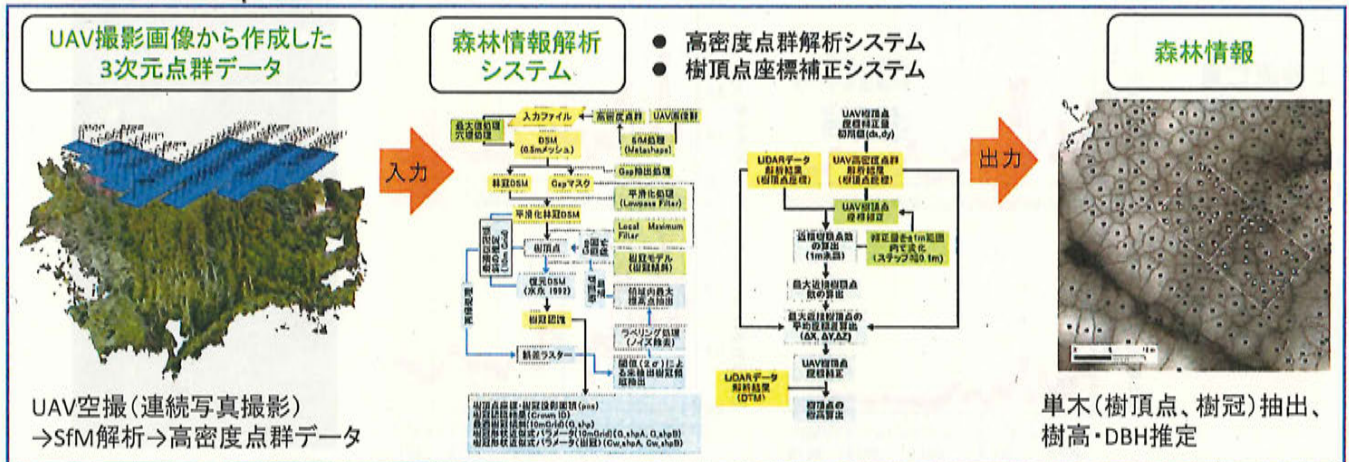


図-5. 開発中のUAVによる森林モニタリング技術

項目3 整備森林における危険木発生状況調査 (R1~5)

目的

渓流部で実施している危険木除去による流木発生抑制効果を検証する。

方法

事業により渓流部の危険木除去を行った流域(既整備流域)における危険木(倒木・流木)発生の現況について多点調査を行う。また、より効果的で除去効果の持続性も高い整備手法を検討するには、危険木の発生要因、滞留状況、形態的特性、豪雨等に伴う挙動を明らかにする必要があることから、既整備流域、未整備流域に固定試験流域を設定して危険木の移動、加入、消失等のモニタリングを行う。三重大学との共同研究で実施する。

今年度これまでに実施した内容

平成26年度、27年度に渓流部の危険木除去を行った北勢地区、中勢地区の13既整備流域、計3950mで渓流部の踏査を行い、危険木の位置(GPS)、サイズや腐朽度等の形態的特性、発生要因等を調査した(図-6、7)。また、平成29年度、30年度に渓流部の危険木除去を行った4つの既整備溪流、1つの未整備溪流に固定試験流域を設定し、設定時に危険木の位置(デジタルコンパス)、サイズや腐朽度等の形態的特性、発生要因等を調査した(図-8)。

今年度の今後の予定

引き続き、平成26年度、27年度の既整備流域を対象に渓流部の踏査を行う。設定した固定試験流域において追跡調査を行い、危険木の消長、移動状況を調査する。得られたデータの解析を行う。

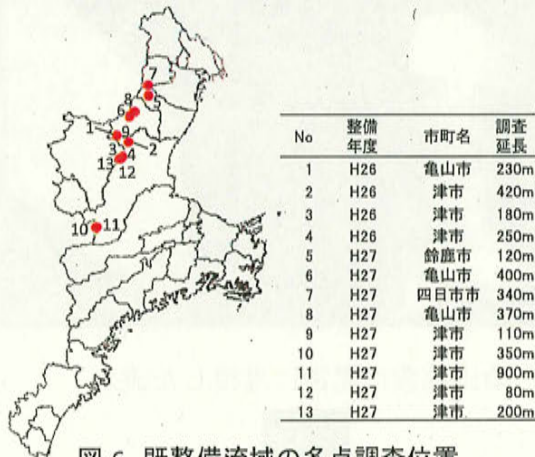


図-6. 既整備流域の多点調査位置

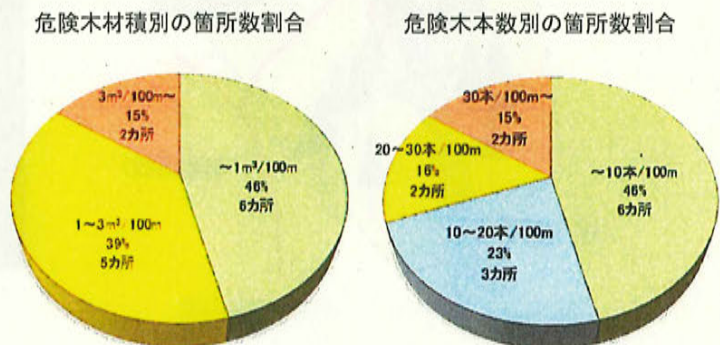


図-7. 既整備流域の多点調査における危険木の材積、本数



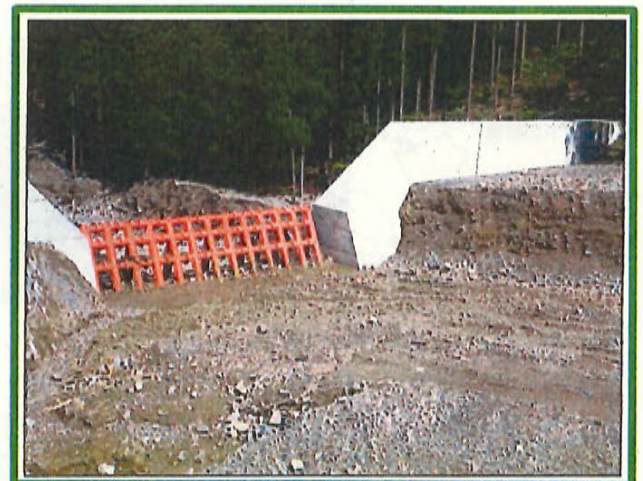
図-8. 固定試験流域の位置と概要

土砂・流木緊急除去事業

近年頻発する豪雨等の異常気象の増加をふまえ、流木や土砂の流出による災害発生の恐れのある溪流沿いの森林を対象に、治山施設等に異常に堆積した土砂や流木について、台風や豪雨の際に流出して下流に被害を与えるおそれのあるものを撤去します。



治山施設に異常に堆積した流木



流木撤去後 (大台町)

PRパネル展示状況



みえこどもの城(みえ子ども森の学びサミット)

工事現場のPR状況

1. 施工前に「のぼり」を設置



2. 施工中の工事看板に税の内容を記載して設置



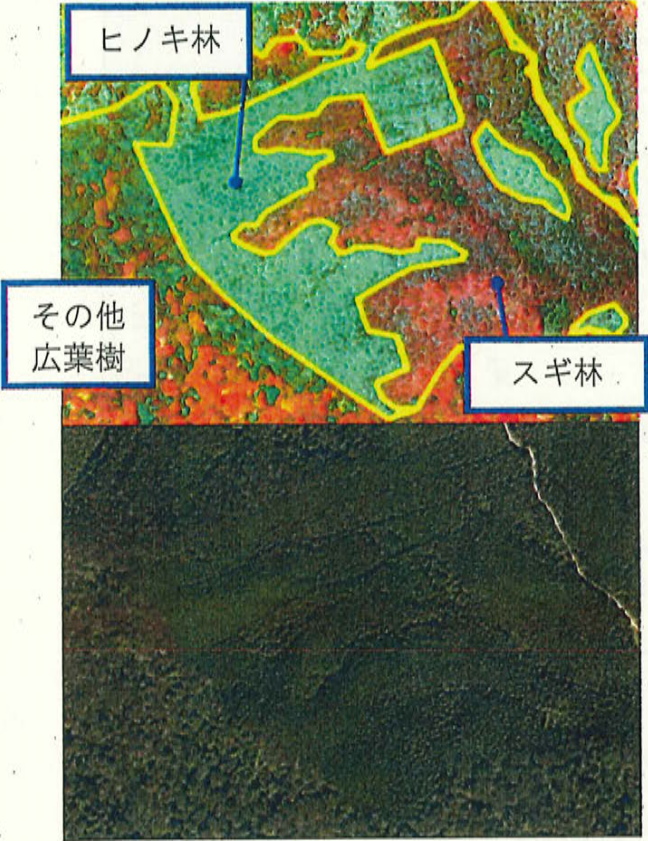
3. 完成後にPR標柱を設置



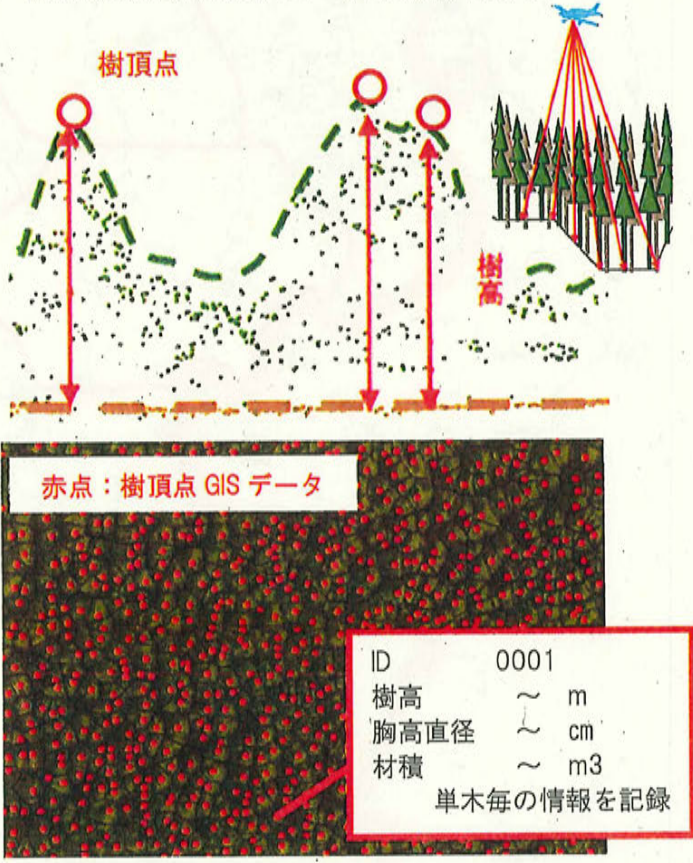
森林情報基盤整備事業

樹種や樹高、立木密度、材積等の森林資源情報を正確に把握することは、森林整備を行ううえで重要であるとともに、精度の高い3次元地形データを取得することにより、災害発生危険性の高い地域等を効率的に把握することが可能となることから、災害に強い森林づくりをより効果的に進めるため、航空レーザ測量を実施します。

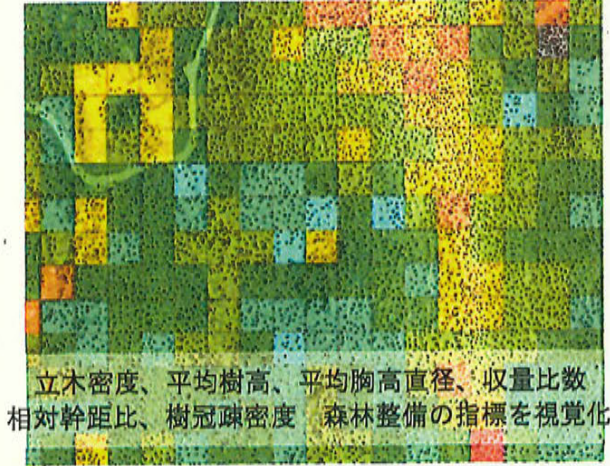
① レーザ反射強度を利用し、樹種を分類



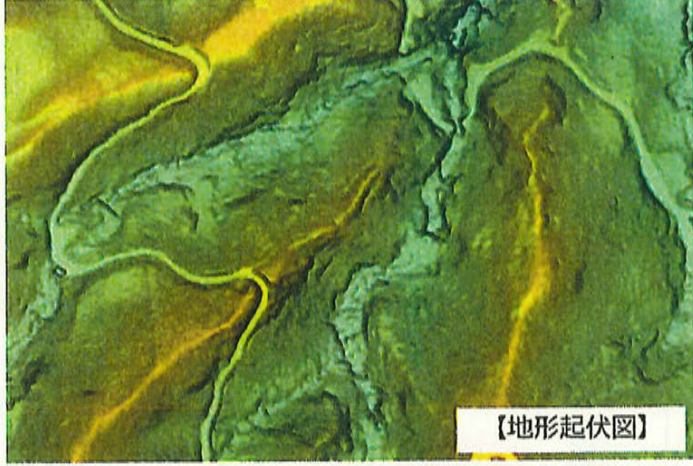
② 樹頂点位置を推定し、単木情報を解析



③ 単木情報を林分ベースで集約



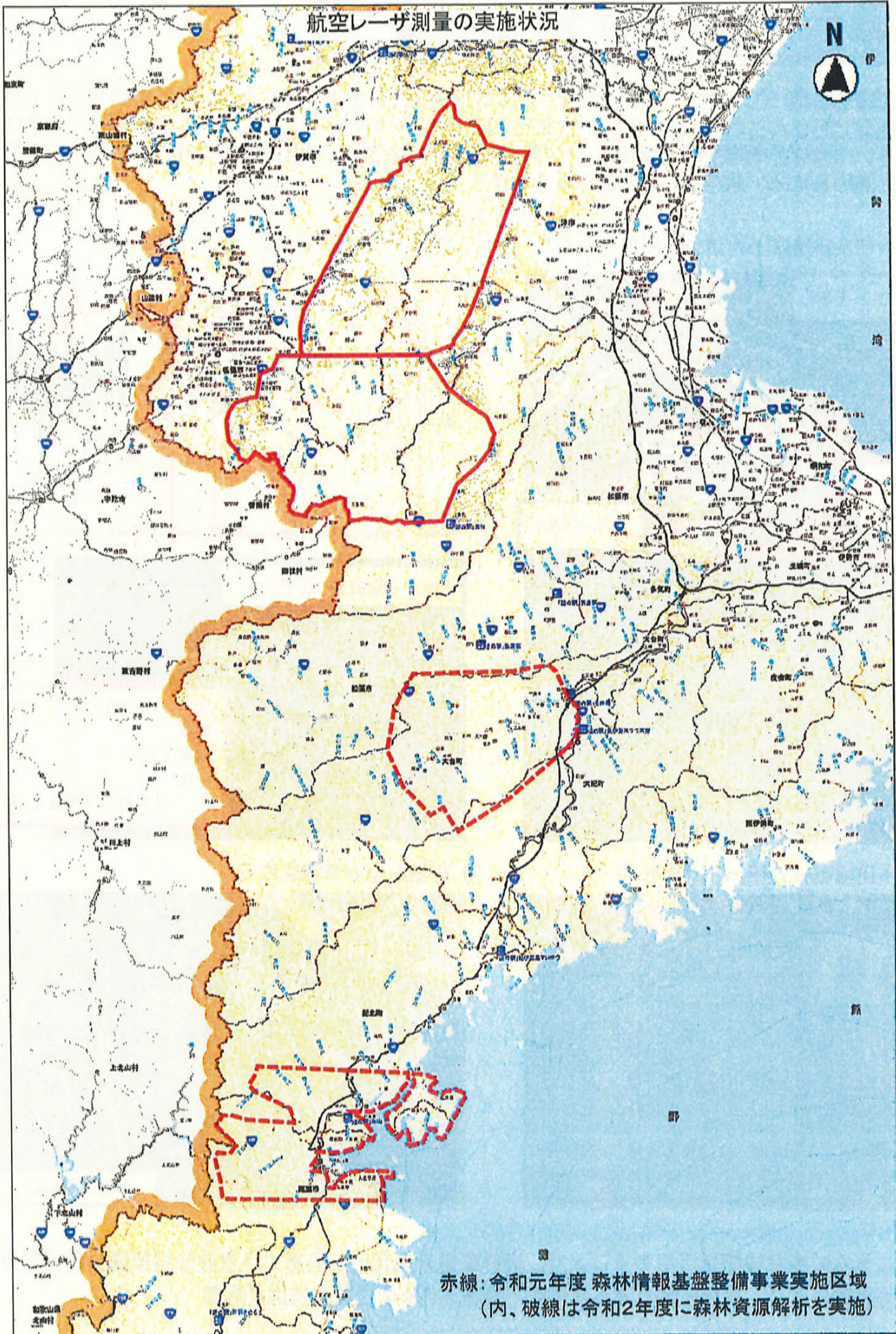
④ 詳細な地形情報を取得



⇒これらの森林情報を活用することで、森林整備を優先的に実施すべき林分の把握や詳細な微地形情報により、表面浸食や流木発生等が懸念される箇所等の抽出が可能

図はみえ森林・林業アカデミー第4回公開講座資料より抜粋

航空レーザ測量の実施状況



赤線：令和元年度森林情報基盤整備事業実施区域
 (内、破線は令和2年度に森林資源解析を実施)

森林計画図は、専ら森林資源の把握のために利用しているものであるため、現地において実測や確認を行ったものではなく、必ずしも正しく表示しているとは限りません。この地図は、三重県市町総合事務組合が所管する「三重県共有デジタル地図(数値地形図2500(道路線1000)、写真地図地上解像度20cmまたは40cm)」の使用承認を得て、三重県森林資源情報管理システム(森林GIS)で作成しています。(承認番号：H30.3.9三総合地第170号、H30.7.26三総合地第72号)

縮尺 1 : 400000



森を育む人づくりサポート体制整備事業

令和2年1月末現在

1. 事業の目的

この事業は、みえ森と緑の県民税市町交付金等を活用した地域の森林環境教育・木育や森づくり活動を促進するため、活動の基盤となる指導者・活動者の一定水準の知識・技術の習得を目指した育成を行うとともに、活動にかかるコーディネートや相談対応、情報収集・発信、普及啓発、教材の提供、道具の貸出等を行い地域の取組を支援するものです。

2. 令和元年度の進捗状況

(1) みえ森づくりサポートセンターの設置

地域で行う森林環境教育・木育や森づくり活動の促進を図るため、総合窓口として津市白山町の林業研究所内に「みえ森づくりサポートセンター」を設置しました。同センターでは、市町や学校、森林環境教育指導者（森のせんせい）等からの森林環境教育・木育や森づくり活動に関する相談に随時対応し、活動のコーディネートや森林環境教育・木育に関する情報収集と発信、普及啓発を行いました。

内容	件数	調整・連携の相手
森林環境教育・木育に関する相談対応	1097	県・市町 416、学校等 315、森のせんせい 229、その他 137
森づくり活動に関する相談対応	121	市町 42、森づくり活動団体 10、森のせんせい 32、その他 37
森林環境教育・木育に関する情報の収集及び発信		<ul style="list-style-type: none"> ・森のせんせい座談会開催 ・パンフレット作成、森づくりニュース発行 ・メールマガジン発行、ホームページ運営、フェイスブックによる発信

(※翌月集計のため、表中数字はいずれも12月末までの実績)



情報発信：森づくりニュース

配架等のほか、民間企業を通じて子育て世代への各戸配付を行いました。

森林環境教育・木育及び森づくり活動の推進

みえ森づくりサポートセンターが主体となり、学校や地域での森林環境教育・木育の取組が幅広く推進されるよう、指導者の技術力向上のための支援や体制づくりを行いました。

① 体系的な指導者の育成

指導者の技術や経験等に応じて順序立てた複数の講座・研修を実施して、ステップアップ式に森林環境教育・木育の技術力の向上を図り、学校等の幅広い要求に対応可能な一定レベル以上の指導者の育成を行いました。

今年度は特に、地域講座と称して県内各地域で講座を6回開催することとしており、これまでに、松阪地域で木育指導者養成講座(初級編)を実施しました。なお、この講座は森のせんせいスキルアップ講座(木育指導者中級研修)の受講者が指導役となり実施したもので、県が養成した指導者が新たな指導者を育成する講座として初めて実施しました。

また、森のせんせいスキルアップ講座として、LEAF ローカルインストラクター研修やコミュニケーション研修を実施しました。



森のせんせいスキルアップ講座
(LEAF ローカルインストラクター研修)

多層的、複層的に森林を学び、LEAF ローカルインストラクターとしての能力を得る。



森のせんせいスキルアップ講座
(コミュニケーション研修)

主に幼児を対象としたインタープリテーションについての講話の後、受講者が実践を行い、指導者としての基礎技術向上を図る。



(左・右) 森のせんせいスキルアップ講座
(木育指導者養成講座中級研修)



三重県の木育指導者としてのスキルアップを図り、その実践として地域講座(木育指導者養成講座(初級編))の講師を務める。

森林環境教育・木育指導者養成講座等実績及び予定（計画9回）

講座名	内容など	対象者	募集人数	受講人数	講師	講座開催場所	開催時期
森林環境教育	計 画 6 回)						
森林環境教育(四日市地域) 【アクティブラーニング】	森林環境教育や木育を教育現場や地域で実施したいという意識向上と基礎的な知識の習得(アクティブラーニング)	教員、保育士、市町職員、指導者になるとうとする者	10	—	大学の森のせんせい等	三重県民の森(菟野町)	令和2年 3月28日(土)
森林環境教育(津地域) 【知識編】	森林環境教育や木育を教育現場や地域で実施したいという意識向上と基礎的な知識の習得(知識習得)	教員、保育士、市町職員、指導者になるとうとする者	10	—	沼本聖也氏 (三重大学生物資源学研究所 准教授)	三重県林業研究所(津市)	令和2年 3月上旬
森林環境教育(松阪地域) 【木育指導者養成講座(初級編)】	木育の考え方や必要性、木製品を暮らしの中に取り入れる意義を学び、木育を推進するリーダーとなる「みえの木育指導者」の養成講座	三重県内で森林環境教育・木育の取組に参加可能な18歳以上の方	10	16	森のせんせい(木育インストラクター)、 長谷川彰氏(NPO法人岐阜県木育推進協議会副理事長)	スマッキーパーティホール(松阪市)	令和元年 11月30日(土)
森林環境教育(伊勢志摩地域) 【技術編】	自然観察などを通じ、自然と人を結ぶための手法である「インタープリテーション」を学び、特に伊勢地域の魅力を引き出せるインストラクターを養成する	三重県内で森林環境教育・木育の取組に参加可能な18歳以上の方	10	—	木村京子氏 (三重県環境学習情報センター 副センター長)	皇學館大学とその周辺(伊勢市)	令和2年 3月15日(日) 3月29日(日)
森林環境教育(伊賀地域) 【野外保育勉強会】	名張地域の保育士の方々に、保育園周辺の身近な自然を活用して、幼児と野外で接し、自然を活かして幼児教育を実践していくための指導者養成講座	主に名張地域の保育士、三重県内で森林環境教育・木育の取組に参加可能な18歳以上の方	10	—	嘉成永森氏(一般社団法人 森の風 森の風しぜん学校・森の風ようちえん) (名張市)	名張市立葦原保育所 名張市葦原市民センター (名張市)	令和2年 2月27日(木)
森林環境教育(尾鷲、熊野地域) 【クック指導者養成講座】	森林環境教育や木育を教育現場や地域で実施したいという意識向上と基礎的な知識の習得(木を使ったニュースポーツ「クック」の指導者養成)	教員、保育士、市町職員、指導者になるとうとする者	10	—	大学の森のせんせい等	尾鷲市内で調整中	令和2年 3月7日(土) 3月8日(日)
森のせんせいスキルアップ講座 (計画3回)							
森のせんせいスキルアップ講座 (LEAFローカルインストラクター研修)	LEAFローカルインストラクター研修(コーディネート育成研修) 森林環境教育プログラムの体験を通じ、企画手法を学習	森のせんせい	10	11	NPO法人FEE Japan	松阪市森林公園	令和元年 7月20日・21日 (土・日)
森のせんせいスキルアップ講座 (コミュニケーション研修)	森林環境教育コミュニケーション能力向上研修 インストラクターとしてのコミュニケーション能力の習得	森のせんせい	20	16	(公財)キープ協会	三重県林業研究所 座学・交流館 野外実習:林業研究所内森林	令和元年 9月21日(土)
森のせんせいスキルアップ講座 (木育指導者中級研修)	木育インストラクターとして、より幅広い知識と技術を習得	森のせんせい	15	9	森のせんせい(木育インストラクター)、 長谷川彰氏(NPO法人岐阜県木育推進協議会副理事長)	三重県林業研究所	令和元年 8月25日(日) 10月27日(日) 11月30日(土)

② 学校教職員を対象とした研修の実施

学校での森林環境教育の取組促進を図るため、県教育委員会事務局との共催により学校教職員を対象とした研修を行います。

学校教職員森林環境教育講座（計画1回）

講座名	内容など	対象者	募集人数	受講人数	講師	講座開催場所	開催時期	実施済 に○
学校教職員森林環境教育研修	学校教職員テーマ研修(県教育員会研修センター) 授業での実践方法の習得 座学:「持続可能な環境づくり～学校で取り組むESD～」 実習:「子どもたちと簡単にできる校庭の木の調べ方」	学校教職員 他	20	14	三重大学 平山准教授	三重大学教育学部201教室	令和元年 7月26日(金)	○

③ 森のせんせい等のネットワークの構築

森のせんせい等のネットワーク構築のため、県内の3地域において座談会を開催しました。

森のせんせい・森づくり活動団体座談会（計画3回）

講座名	内容など	対象者	募集人数	受講人数	講師	講座開催場所	開催時期	実施済 に○
森のせんせい等のネットワークの構築（計画3回）								
森のせんせい・森づくり活動団体座談会 (北勢地域)	意見交換・情報共有により、相互のネットワークを醸成する。	森の先生、 森づくり活動団体 等	—	9	—	三重県環境学習情報センター	令和元年 6月30日(日)	○
森のせんせい・森づくり活動団体座談会 (中南勢・伊賀地域)	意見交換・情報共有により、相互のネットワークを醸成する。	森の先生、 森づくり活動団体 等	—	13	—	三重県林業研究所	令和元年 6月19日(水)	○
森のせんせい・森づくり活動団体座談会 (尾鷲・熊野地域)	意見交換・情報共有により、相互のネットワークを醸成する。	森の先生、 森づくり活動団体 等	—	6	—	熊野古道センター	令和元年 6月22日(土)	○

④ みえの森フォトコンテストの開催

写真撮影を通して森林や木に親しみ、その大切さを知ってもらうことを目的に、「三重の森林」をテーマとした写真コンテスト及び写真教室を開催しました。

写真教室には29名が参加し、みえの森フォトコンテストには144点の応募がありました。

みえの森フォトコンテストの最優秀賞と優秀賞の受賞者は、「みえ子ども森の学びサミット」において表彰しました。



(左) 子ども森の写真教室

普段使っているカメラでの上手な撮影方法を学び、実際に写真撮影を行う。

(右) 第6回みえの森フォトコンテスト表彰式

最優秀賞と優秀賞の受賞者は、「みえ子ども森の学びサミット」において表彰した。

第6回みえの森フォトコンテスト
小学生以下の部 最優秀賞作品
「森の守り主」



第6回みえの森フォトコンテスト
中学生以上の部 最優秀賞作品
「森のゾウさん」



※フォトコンテスト最優秀賞作品は、「みえ森と緑の県民税」普及啓発クリアフォルダのデザインへの採用、成果報告書への掲載等により多くの県民の方にご覧いただく予定です。

第6回みえの森フォトコンテスト等開催実績（計画各1回）

講座名	内容など	対象者	発表人数	講師	開催場所	開催時期	実施所 上〇
森林環境教育普及・啓発（計画各1回）							
こども森の写真教室	写真撮影を通じた森林環境教育 森林への興味関心の高揚	県内小・中学生 ※小学生は 保護者同伴	15組 30人	写真家 松原 豊氏	レクチャラー:「森の写真」の撮り方 撮影会: 林業研究所内森林	令和元年 8月4日(日)	○
第6回みえの森フォトコンテスト	写真撮影を通じた森林環境教育 森林への興味関心の高揚	県内の18歳以下 ・小学生以下の部 ・中学生以上の部	-	写真家 松原 豊氏 三重大学 平山准教授	みえ子ども森の学びサミット 会場で 表彰式を実施 (みえこどもの城(松阪市立野町1291))	【表彰式】 令和元年 12月7日(土)	○

(参考) これまでの「みえの森フォトコンテスト」応募状況

年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
幼・保育園(未就学児)	1	1	4	1
小学生	25	13	14	9
小学生以下の部 計	26	14	18	10
中学生	3	3	7	8
高校生等	36	34	38	1
中学生以上の部 計	39	37	45	9
合計	65	51	63	16
幼・保育園(未就学児)	1	2	7	2
小学生	57	38	38	61
小学生以下の部 計	58	40	45	63
中学生	9	9	21	24
高校生等	77	51	32	4
中学生以上の部 計	86	60	53	28
合計	144	100	98	71

⑤ 出前授業のコーディネート

学市町、学校、保育所等で森林環境教育や木育活動の予算化がなされていない場合、取組を支援するため、森林環境教育・木育の指導者の紹介やプログラム作成等を行い、依頼に応じた出前授業を実施しています。

これまでに出前授業を10回(うち1回は市町事業)実施しました。

大台町立三瀬谷小学校(大台町)

木工作(小刀の使い方とスプーンづくり)

- ・木のスプーン制作を通して、木の特性を知り、木の良さを感じる。
- ・木工に必要な道具の使い方を習得し、親しむ。
- ・みえ森と緑の県民税や地域産材の利用について理解する。



小刀の使い方の説明



スプーン制作(水ひき作業)

ひまわり学童クラブ(桑名市)

木について知ろう(森のクイズ、木のおもちゃ遊び、丸太切り、木工作)

- ・クイズ形式により、森林や木についての知識を深める。
- ・のこぎりの使い方を学び、実際に体験する。
- ・丸太や木のおもちゃに触れ、木の良さを感じ、親しむ。



丸太切り体験



丸太を使った木工作

出前授業開催実績一覧

【 出前授業（県事業）】（計画 10 回）

	市町	学校名など	開催日	実施済 に○
1	津市	津市立 南が丘中学校	令和元年 6 月 3 日(月)	○
2	津市	津市立 修成小学校	令和元年 6 月 14 日(金)	○
3	津市	津市立 誠之小学校	令和元年 7 月 2 日(火)	○
4	津市	津市立 北立誠小学校	令和元年 7 月 4 日(木)	○
5	大台町	大台町立 三瀬谷小学校	令和元年 7 月 4 日(木)	○
6	桑名市	ひまわり学童クラブ	令和元年 7 月 30 日(火)	○
7	志摩市	志摩市立 東海小学校	令和元年 9 月 11 日(水)	○
8	津市	津市立 南立誠小学校	令和元年 11 月 1 日(金)	○
9	津市	津市立 高茶屋小学校	令和 2 年 1 月 20 日(月)	○
10	鈴鹿市	鈴鹿市立 庄内小学校	令和 2 年 3 月 予定	

【 出前授業（市町事業）】

	市町	学校名など	開催日	実施済 に○
1	玉城町	玉城町立 外城田小学校	令和元年 11 月 15 日(金)	○

⑥ 森林や木について楽しく学ぶことができる「森の学校」の開催

森林環境教育・木育に身近に接することができる機会を創出するため、森林散策や木工体験等により、森林や木について楽しく学ぶことができる「森の学校」を開催しています。

年間を通じた開催のほか、10月の「三重のもりづくり月間」に合わせた開催や、三重県総合博物館(MieMu)とのタイアップ開催も行っており、これまでに27回開催しました。

殆どの回で「ミエトイ・キャラバン」を併催しており、学びと体験の相乗効果を図っています。



10月もりづくり月間
「森の学校」チラシ



三重県総合博物館(MieMu)での森の学校の様子
※企画展のタイアップイベントとして実施
(左) 森の先生による葉っぱの説明
(右) フィールドでの葉や木の実の観察

⑦ 三重県産の木のおもちゃを体験できる「ミエトイ・キャラバン」の実施

木育の取組を広く展開するため、三重県産の木でできた木製遊具・玩具を「ミエトイ」と位置付けています。それらを体験できる場として、県内のイベントなどに「ミエトイ・キャラバン」として18回出展しました。また、「もりぼーる」(三重県産の木でできたボールプール)等の木製遊具の貸出を行いました。



(左) 三重県環境学習情報センター
(四日市市)での出展の様子
(秋のキッズエコフェア)



(中・右)
みえこどもの城(松阪市)
での出展の様子
(みえ子ども森の学びサミット)

「森の学校」(計画 28 回) 及び「ミエトイ・キャラバン」(計画 20 回) 開催実績一覧

No.	イベント名	開催場所	イベント概要	開催日時
1	木つつ木春まつり	木つつ木館(大紀町)	・ミエトイ・キャラバンin大紀part I ・森の学校①	令和元年4月6日(土)
2	菜の花まつり	島ヶ原温泉やぶっチャ(伊賀市)	・ミエトイ・キャラバンin伊賀part I	令和元年4月14日(日)
3	春のキッズエコフェア	三重県環境学習情報センター	・ミエトイ・キャラバンin四日市part I ・森の学校②	令和元年4月21日(日)
4	GWキッズ企画 ゴールデンウィークは木と遊ぶ。	高野尾花街道 朝津味	・ミエトイ・キャラバンin津part I ・森の学校③	令和元年5月4日(祝・土)
5	コドモマルシェ vol.5	ひのき家(大紀町)	・ミエトイ・キャラバンin大紀part II ・森の学校④	令和元年5月5日(祝・日)
6	夏のエコフェア 2019	三重県環境学習情報センター	・ミエトイ・キャラバンin四日市part II ・森の学校⑤	令和元年8月3日(土)
7	秋のキッズエコフェア	三重県環境学習情報センター	・ミエトイ・キャラバンin四日市part III ・森の学校⑥	令和元年9月29日(日)
8	伊勢市環境フェア	県営サンアリーナ	・ミエトイ・キャラバンin伊勢part I ・森の学校⑦	令和元年10月6日(日)
9	松阪フェス木バル2019	松阪農業公園ベルファーム	・ミエトイ・キャラバンin松阪part I ・森の学校⑧	令和元年10月14日(祝・月)
10	尾鷲ヒノキふれあいフェスタ	尾鷲市民文化会館	・ミエトイ・キャラバンin尾鷲part I ・森の学校⑨	令和元年11月2日(土)
11	第33回紀和ふるさとまつり	紀和B&G海洋センター	・ミエトイ・キャラバンin熊野part I ・森の学校⑩	令和元年11月3日(祝・日)
12	とれたて! なばり 2019	名張市役所	・ミエトイ・キャラバンin名張part I ・森の学校⑪	令和元年11月9日(土)
13	玉城ええやんまつり2019	玉城町中央公民館	・ミエトイ・キャラバンin玉城part I ・森の学校⑫	令和元年11月17日(日)
14	海と山と人をつなぐ植樹祭	引元港(紀北町)	・ミエトイ・キャラバンin紀北part I ・森の学校⑬	令和元年11月23日(祝・土)
15	伊賀オーガニックフェスタ	伊賀市丸柱	・ミエトイ・キャラバンin伊賀part II ・森の学校⑭	令和元年11月24日(日)
16	三重県林業研究所一般公開デー	三重県林業研究所	・ミエトイ・キャラバンin津part II ・森の学校⑮	令和元年12月1日(日)
17	みえこども森の学びサミット	みえこどもの城	・ミエトイ・キャラバンin松阪part II ・森の学校⑯	令和元年12月7日(土)
18	みえ花フェスタ	メッセヴィングみえ	・ミエトイ・キャラバンin津part III	令和元年12月7日(土) 令和元年12月8日(日)
19	「三重の木」で家をつくろう	イオンモール鈴鹿	・ミエトイ・キャラバンin鈴鹿part I	令和2年1月25日(土)
20	三重まるごと自然体験フェア	みえこどもの城	・ミエトイ・キャラバンin松阪part III ・森の学校⑰	令和2年3月14日(土) 予定

※このほか、三重県総合博物館(MieMu)企画展「ボタニカル・デザイン ～植物のかたち、その観察～」のタイアップイベントとして「森の学校」を開催しました。(ゴールデンウィーク期間中へのべ11回開催)

⑧ 物品の貸出

森づくり活動や森林環境教育・木育の推進に必要な物品等の貸出を行いました。

(貸出物品)

- ・森づくり活動に必要な資器材(ヘルメット、チャップス、丸太切り台等)
- ・森林環境教育・木育用教材(映像「つかって元気に!」、森のはたらきパネル等)
- ・森林環境教育・木育用玩具・遊具(もりぼーる、木製ジャングルジム等)

(2) 森林環境教育・木育の教材の提供

全ての小学校での活用が可能な教材として、小学5年生の社会科教科書に対応した森林環境教育・木育の副読本「三重の森林とわたしたちの暮らし」を配布しました。



森林環境教育副読本「三重の森林とわたしたちの暮らし」

「森のはたらき」や「森林資源の循環利用」について、分かりやすく伝えている。子どもたちに、森林を身近なものとして捉え、自分たちの暮らしと森林との関わりについて理解を深めてもらうため、森林に関する県内各地域の事例を多数紹介している。

(3) みえ子ども森の学びサミットの開催

森林環境教育や木育の輪を広げていくため、森林や木のことを楽しみながら学んでいただくイベント「みえ子ども森の学びサミット」を、松阪市にある三重県立みえこどもの城（指定管理者：三重こどもわかもの育成財団）にて開催しました。



三重の木ふるさと三重かるた
体験・大会



「クップ」の体験



森の学校
(※ミエトイ・キャラバンも併催)



(左・中・右) 森の学び取組発表会
県内の各学校等の森林環境教育の取組を発表



森林環境教育・木育拠点施設整備事業

令和2年1月末時点

1. 事業の目的

平成31年度から、三重の森林づくり基本計画において、「森林環境教育・木育の輪拡大プロジェクト」を重点プロジェクトとして掲げ、森林環境教育・木育の「場づくり」に力を入れて取り組むこととしています。

森林環境教育・木育を推進するため、森林環境教育の活動フィールドの整備や、県有施設等を改修し木製遊具の常設を行うなど、多くの県民がいつでも森林環境教育・木育を体験できる場づくりを行います。

2. 事業計画

令和元年度、令和2年度の2年間で菰野町にある三重県民の森の自然学習展示館の一部改修工事を進めています。改修後は現在の展示・図書コーナーの機能も一部残しつつ、木育の総合拠点施設として多くの県民に利用してもらうことを目的としています。令和元年度中に設計業務を完了し、令和2年度から改修工事を実施し、年度内の完成、オープンを予定しています。

3. 進捗状況

令和元年度は、改修工事のデザイン図面（基本設計）を県立伊勢工業高等学校建築科の協力のもと作成し、それをもとに建築設計業務委託を発注しました。

(1) デザイン図面（基本設計）の作成

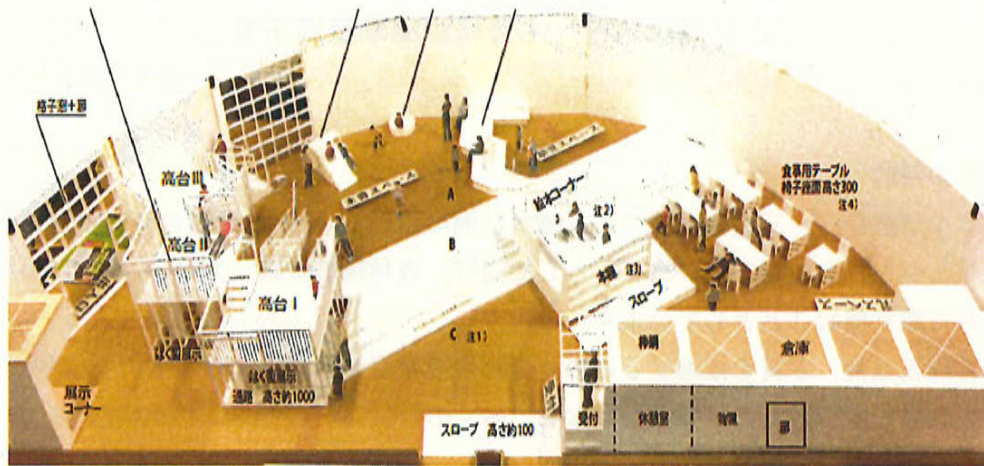
伊勢工業高等学校建築科の教員及び生徒と平成30年度末から打合せを実施し、デザイン図面（基本設計）を作成しました。打合せは、伊勢工業高等学校作成の10分の1の模型を囲んで行い、県や三重県民の森施設管理者等の意見を反映する形で検討を重ね、令和元年7月にデザインの最終図面が完成しました。



現地調査の様子（三重県民の森）



伊勢工業高等学校での打合せの様子



模型写真

(2) 建築設計業務委託

指名競争入札を実施し、伊勢市内の建築設計会社に委託先が決定しました。また、業務内容には、図面（実施設計）作成のほか、伊勢工業高等学校を交えた打合せを行うことを含めており、これまでに3回実施しました。打合せの中で、高校側の基本設計図面の作成の意図を受託者に理解してもらうとともに、建築士を目指す生徒たちがプロの建築士の意見を聞くことで、学びの場となることも目的としています。業務完了は令和2年3月初旬です。

【業務委託概要】

履行期間：令和元年10月7日から令和2年3月4日（150日間）

施工場所：三重郡菟野町大字千草内

業務委託料：5,489,000円（内税 499,000円）



伊勢工業高等学校を含めた打合せ（3回目）の様子

第1回、2回の打合せでの意見を反映して作成された実施設計図面が設計業者から提示され、説明が行われました。写真は、床の材質をサンプルをもとに検討している様子です。

森里海つながり推進事業

令和2年1月末現在

1. 事業の目的

企業、NPO等自然環境保全団体等が個々に行っている野生生物の生息状況調査及び生物多様性保全活動をネットワーク化することで、森林環境教育の推進や森林の多面的機能の一つである生物多様性の保全を推進します。

2. 令和元年度の進捗状況

(1) 生物多様性アドバイザー等による普及啓発

森林環境教育や生物多様性の保全を促進するため、生物多様性アドバイザー等の専門家を派遣し、アドバイス等を共有するなど、NPO等自然環境保全団体等の多様な主体が協働して取り組めるよう、相互理解・相互協力による活動の拡大、取組の推進を図りました。(専門家の派遣回数：9回)

また、パンフレット、下敷き等を作成し、自然観察会等のイベントで配布することにより生物多様性保全の普及啓発を推進しました。



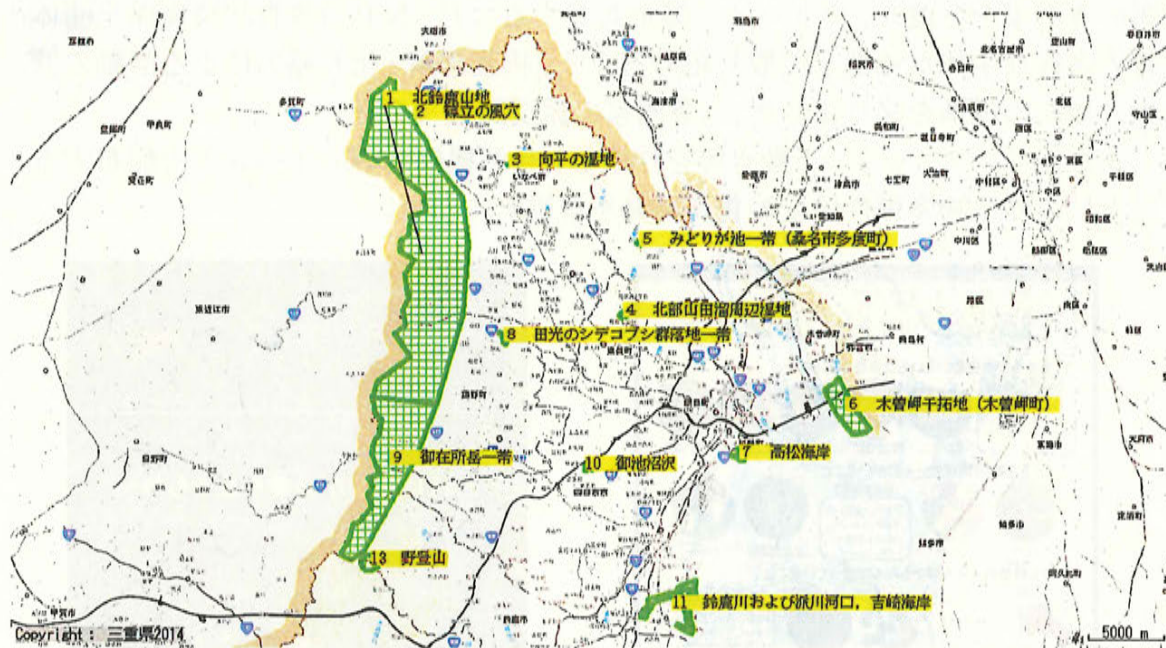
生物多様性啓発用下敷き



希少野生生物パンフレット

(2) 野生生物データ整理

関係機関と連携して森里川海のつながりにおけるネットワークを構築するため、希少種・絶滅危惧種を含めた野生動植物の生息状況や分布情報をデータ化し、それを広く県民へ情報提供することで効率的に取組の促進を図る必要があります。今年度は、「三重県レッドデータブック 2015」に掲載されている「希少野生動植物種主要生息地（ホットスポット）」67箇所を地理情報システムで利用できるよう電子化するとともに、普及用の地図を作成しています。また、希少種の保全など、生物多様性推進施策に必要な情報を把握するため、野生鳥類（ガン類、カモ類、ハクチョウ類）の生息状況調査を県内 160 箇所で委託により実施しました。



「希少野生動植物種主要生息地（ホットスポット）」普及用の地図（抜粋）

森林とふれあう自然公園環境整備事業

令和2年1月末現在

1. 事業の目的

地域のNPOや団体、市町等と連携して、身近な自然公園の園地や歩道等を活用した森林環境教育セミナーやガイドツアー等の取組を推進するとともに、活動のフィールドとなる園地や歩道等の施設の安全点検や改修などの環境整備を行うこととし、県民が森林にふれあう活動を推進する。

2. 令和元年度の進捗状況

(1) 森林にふれあう活動の推進

県民が森林とふれあう機会を増大するため、県内にある自然公園内の園地や歩道、森林公園を活用して自然観察ツアーやイベントを行い、豊かな生態系の観察や森林のはたらきを伝えると共に、ひとり一人が健やか森林を次世代に引き継ぐ大切さを感じることができる「県民全体で森林を支える社会づくり」のための自然環境教育と施設整備を行いました。

自然環境教育・施設整備の取組状況



自然観察ツアー状況



自然観察ツアー参加者へ自然環境教育状況



自然観察ツアー参加者への自然環境教育



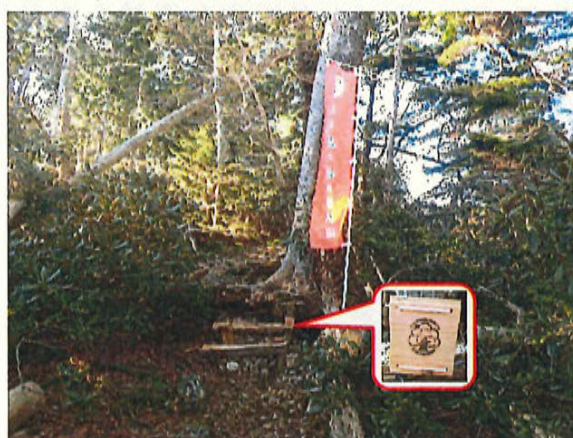
自然観察ツアー参加者による施設整備
階段補修（作業状況）



自然観察ツアー参加者による施設整備
階段設置（整備前）



自然観察ツアー参加者による施設整備
階段設置（作業状況）



自然観察ツアー参加者による施設整備
階段設置（整備後）



自然観察ツアー参加者による施設整備
看板補修（補修後）

森林環境教育・施設整備実績及び予定

自然公園名	自然公園施設名	実施場所	実施日	参加人数	内容
吉野熊野国立公園	大杉谷登山歩道	大台町	11月9,10日	12名	自然観察ツアー（トレッキング）とボランティア整備（歩道整備）
			11月16,17日	10名	自然観察ツアー（トレッキング）とボランティア整備（ゴミ拾い）
自然公園外	三重県民の森	菟野町	3月実施予定	20名（予定）	イベント「大工体験」（木製スロープ作成）
自然公園外	上野森林公園	伊賀町	3月実施予定	20名（予定）	イベント「大工体験」（ウッドデッキ作成）
伊勢志摩国立公園	登茂山集団施設	志摩市	11月9日	9名	自然観察ツアー（シーカヤック）
伊勢志摩国立公園	近畿自然歩道	鳥羽市	10月6日	23名	自然観察ツアー（ハイキング）と海女さんふれあい体験
伊勢志摩国立公園	阿曾浦園地	南伊勢町	2月16日予定	16名（予定）	自然体験「漁師体験」

みえ子ども森林・林業アカデミー自然体験事業

令和2年1月末現在

1. 事業の目的

子どもたちの健全な心身と森林・林業に関する職業意識の醸成を図るため、県内にある自然体験の施設や指導者等と連携し、森林をフィールドとして子どもたちが友達と一緒に遊びながら主体的に学ぶ新たなプログラムを作成するとともに、三重の森林や自然の魅力を体験できる取組「みえ子ども森林・林業アカデミー自然環境キャンプ」をモデル的に実施します。

2. 令和元年度の進捗状況

(1) プログラムの作成

森林をフィールドとして、子どもたちが友達と一緒に遊びながら主体的に学ぶプログラムを作成するため、県内外で子どもを対象とした自然体験事業や森林環境教育を行っている事業者を調査するとともに、県内キャンプ場等で野外体験事業を行っている事業者を構成員として、プログラムの検討を行いました。

1-1) 先行事例の現地調査

子どもを対象とした自然体験活動や野外保育等を行っている事業者のフィールド及び活動を見学し、実施しているプログラムのほか、子どもを対象とする体験事業における指導者の姿勢や子どもとの接し方、心がけていることや安全管理等について調査しました。



現地調査（大杉谷自然学校）

山や川をフィールドに子どもを対象として自然体験活動を行う大杉谷自然学校の取組の見学と活動概要の聞き取り。



現地調査（森の風ようちえん）

野外保育を行っている森の風ようちえんのフィールド及び実際の活動の様子を見学。



現地調査（しずおか環境教育研究会）

里山をフィールドに、小学生を対象とした自然体験活動を行うしずおか環境教育研究会のフィールド及び実際の活動の様子を見学。

1-2) 検討会の実施

森林インストラクターや緑の少年隊、県内のキャンプ場など、野外体験活動を行っている事業者や指導者で、自然環境キャンプのプログラムの方向性や内容の議論、注意事項の共有を行い、今年度実施する試行キャンプのプログラムを検討しました。

(2) 試行キャンプの実施

小学3年生から6年生までの子どもたちが、森林をフィールドに自分たちだけで火おこしやたき火料理に挑戦する全4日間のプログラムを2回、三重県民の森にて開催します。

令和2年1月18日（土）、1月19日（日）には、第1回キャンプの1日目及び2日目を実施し、51名の応募者から抽選により選ばれた14名が参加しました。

ここでは、スタッフは教える役ではなく、子どもの気づきの促進役に徹し、子どもたちに「問いかける」ことを通して、子どもたちが小さな失敗と挑戦を繰り返し、その中から学びを積み重ね、ひいては、自ら自主的となって行動ができることを目指した運営を行います。



1日目の様子

グループに分かれてアイスブレイクを行った後、マッチを使って火おこしに挑戦。



2日目の様子

前日の経験と反省を踏まえて火をおこし、その火を使ってご飯と味噌汁を調理。

自然環境キャンプ開催日程

日程	期間	募集人数 (人)	参加人数 (人)	内容
第1回				
1月18日(土)	日帰り	15名	13名	グループで協力して、火起こしにチャレンジ!
1月19日(日)	日帰り	15名	14名	スタッフと一緒に、たき火でごはんを作ろう!
2月1日(土) ～2月2日(日)	1泊2日	15名	12名	子どもたちの力で、たき火料理にチャレンジ!
第2回				
2月15日(土)	日帰り	15名	—	グループで協力して、火起こしにチャレンジ!
2月16日(日)	日帰り	15名	—	スタッフと一緒に、たき火でごはんを作ろう!
2月29日(土) ～3月1日(日)	1泊2日	15名	—	子どもたちの力で、たき火料理にチャレンジ!

[Redacted]

[Redacted]

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金事業(連携枠)の進捗状況

令和2年1月末現在

市町	流域防災機能強化対策事業			森林再生力強化対策事業 (獣害防止施設等整備)			森林再生力強化対策事業 (ニホンジカの捕獲等)		
	事業量 (見込み)	内示額 (円)	進捗	事業量 (見込み)	内示額 (円)	進捗	事業量 (見込み)	内示額 (円)	進捗
津市	55.25ha	37,126,000	実施中 契約済55.25ha	7,800m	6,513,000	実施中			
松阪市	4.00ha	8,000,000	完了	12,000m	7,500,000	実施中 補助済10,392m			
多気町	2.00ha	3,600,000	実施中 (未契約)						
大台町	96.08ha	33,699,000	実施中 契約済96.08ha	1,714m	3,583,000	実施中			
度会町	8.00ha	2,880,000	実施中 契約済8ha						
大紀町	15.00ha	5,400,000	実施中 契約済15ha	2,800m	2,210,000	実施中			
志摩市	6.75ha	3,600,000	実施中 契約済6.75ha						
伊賀市	67.34ha	20,000,000	実施中 契約済67.34ha 完了20.0ha						
名張市	10.94ha	3,960,000	実施中 契約済10.94ha 完了9.35ha						
尾鷲市				4,130m	1,997,000	実施中			
紀北町				2,900m	1,690,000	実施中			
熊野市	15.00ha	12,600,000	実施中 (未契約)	8,048m	6,466,000	実施中	1箇所	724,000	実施中 (着手済)
紀宝町	24.00ha	8,640,000	実施中 (未契約)						
計	304.36ha	139,505,000	契約済263.36ha 完了33.35ha	39,392m	29,959,000	実施済10,392m	1箇所	724,000	実施中 (着手済)

流域防災機能強化対策事業

「土砂や流木による被害を出さない森林づくり」を進めていくため、山腹崩壊の発生源となる斜面上部の〇次谷の凹地形周辺や、土壌浸食のおそれがある溪流沿いの森林において、根系や下層植生の発達を促す森林整備を、市町と県が連携して取り組み、流域の防災機能の強化を図ります。

<事業対象区域>

県が実施する災害緩衝林整備事業の整備範囲の森林と一体的に整備する区域、環境林、特定水源地域

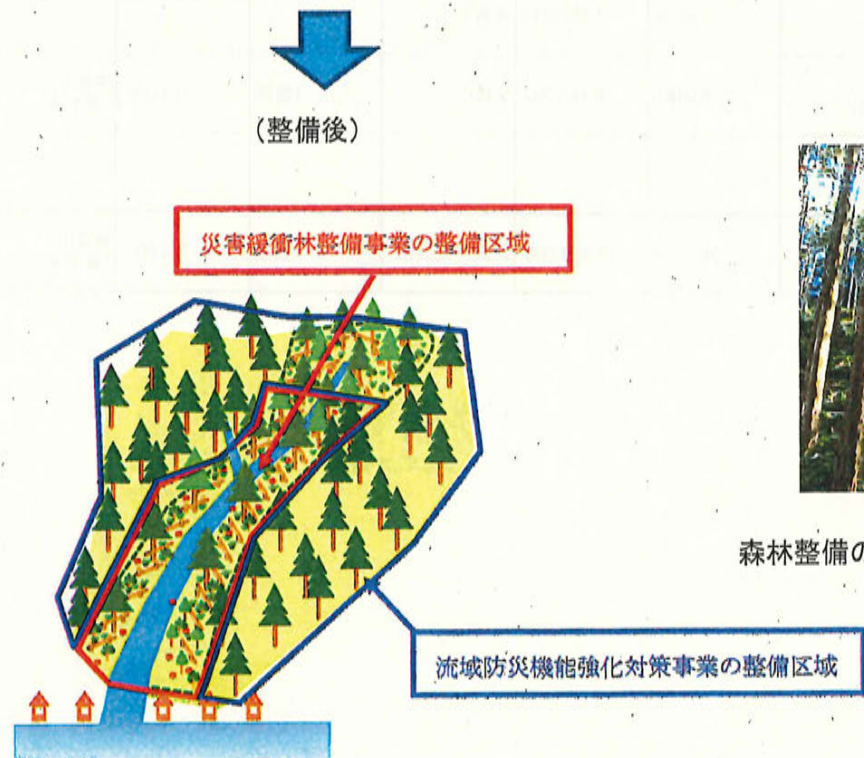
<事業の内容>

県が行う災害緩衝林整備事業に準じた森林整備

<整備のイメージ>



整備前のイメージ
根系や下層植生の発達が不十分



整備後のイメージ
森林整備の実施により、根系や下層植生が発達

流域全体の防災機能を強化

森林再生力強化対策事業

林業の生産活動による緑の循環を実現する中で、森林の有する土砂流出防止等の公益的機能を高度に発揮させていくため、森林所有者等が行う新植地等への獣害防止施設等の整備や市町が行うICT等の新たな技術を用いたニホンジカの捕獲等を支援し、森林の再生を妨げている野生獣による被害の抑制を図ります。

獣害防止施設等整備

<事業の内容>

○市町村森林整備計画において指定された鳥獣害防止森林区域内において、森林所有者等が行う獣害防止施設等の設置や補修に対して支援

○支援した箇所においては、森林所有者等が施設の定期的な点検や更新状況の確認を実施



防護柵設置のイメージ

的確な獣害防止対策の実施

ニホンジカの捕獲等

<事業の内容>

○鳥獣害防止森林区域内における獣害防止施設等の整備箇所周辺において、ICT等の新たな技術を用いた捕獲をモデル的に実施する市町に対して支援

○市町は、ICT等の新たな技術を用いることによる見回り作業の省力化や効果的な捕獲に関する検証を実施



捕獲のイメージ
自動撮影カメラによる遠隔監視

効果的な捕獲による被害軽減

植栽地の確実な更新



廣東省銀行

廣東省銀行



廣東省銀行

廣東省銀行

廣東省銀行

廣東省銀行

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金(基本枠、加算枠)事業一覧 対策区分1:土砂や流木による被害を出さない森林づくり

対策区分	市町名	市町事業名	当年度交付金額(千円)			市町基金活用(千円)	カテゴリ	事業内容	進捗状況
			基本枠	加算枠	当年度計				
1	度会町	流倒木撤去事業	2,000,000		2,000,000		渓流内の倒木等の危険木除去	下流域の災害を拡大させる恐れのある流倒木等の伐採等	実施中
1	大紀町	溪流倒木等処理事業	5,000,000		5,000,000		渓流内の倒木等の危険木除去	溪流沿いの倒木、流木の除去	実施中
1	紀北町	河川周辺森林立枯木整備事業	3,831,000		3,831,000		渓流内の倒木等の危険木除去	河川沿いの枯損木の伐採撤去	未着手
1		区分計	10,831,000		10,831,000			3町、3事業 進捗状況:完了0、実施中2、未着手1、基金積立0	

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金(基本枠、加算枠)事業一覧 対策区分2:暮らしに身近な森林づくり

対策区分	市町名	市町事業名	当年度交付金額(千円)			市町基金活用(千円)	カテゴリ	事業内容	進捗状況
			基本枠	加算枠	当年度計				
2	四日市市	里山・竹林環境等保全支援事業	2,000,000		2,000,000		里山や竹林の整備	地域団体が自主的に実施する里山整備や竹林整備への補助	実施中
2	桑名市	里山再生・竹林整備推進事業	6,798,000		6,798,000		里山や竹林の整備	市が活動団体に貸し出す竹チップの購入	実施中
2	亀山市	暮らしに身近な里山・竹林環境整備事業	1,037,000		1,037,000		里山や竹林の整備	住民等による集落周辺の里山、竹林整備に対する支援	実施中
2	松阪市	里山の森林安全安心対策事業	21,717,000		21,717,000		里山や竹林の整備	集落や公共施設周辺の荒廃森林について森林所有者や自治体と連携して、森林整備を行う	実施中
2	伊賀市	みんなの里山整備活動推進事業	6,000,000		6,000,000		里山や竹林の整備	住民団体による集落周辺の里山、竹林整備に対する支援	実施中
2	四日市市	危険木等除去支援事業	1,000,000		1,000,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	自治会等が実施する危険木等の除去に対する補助	実施中
2	亀山市	集落周辺の森林整備(危険木等伐採)	8,677,000		8,677,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	公共施設周辺や道路沿いの危険木の除去及び撤出	実施中
2	いなべ市	危険木の除去事業	10,988,000		10,988,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	自治体等が行う危険木の除去に対する補助	実施中
2	東員町	危険木伐採等業務	1,698,000		1,698,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	人家裏や通学路の危険木除去	未着手
2	度会町	危険木伐採事業	5,000,000		5,000,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	生活道路沿いの危険木の伐採	実施中
2	大台町	ほつとする道ばた森林整備事業	5,000,000		5,000,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	道路及び河川沿いの人工林整備	未着手
2	鳥羽市	危険木伐採事業	8,697,000		8,697,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	人家や通学路沿い等の危険木の除去	未着手
2	大紀町	生活環境林整備事業	4,000,000		4,000,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	人家裏や通学路沿い等の倒木の恐れのある危険木の除去	実施中
2	南伊勢町	危険木伐採事業	4,426,000		4,426,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	公共施設周辺や通学路、避難道等の危険木除去	実施中
2	名張市	危険木伐採事業	3,500,000		3,500,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	公共施設周辺及び通学路等の危険木の撤去	実施中
2	名張市	人家裏危険木伐採事業	1,500,000		1,500,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	住民による人家裏の危険木の伐倒に対する支援	実施中
2	尾鷲市	学校危険木除去事業	3,096,000		3,096,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	学校内の危険木除去と森林教室の開催	実施中
2	尾鷲市	人家裏危険木伐採事業	1,000,000		1,000,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	住民による人家裏の危険木に対する支援	実施中
2	紀北町	危険木伐採事業	6,768,000		6,768,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	住民による人家裏の危険木の伐採に対する支援	実施中
2	紀北町	集落周辺森林(里山)整備事業	222,000		222,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	住民等が行う集落周辺等の荒廃した森林の整備に対する支援	実施中
2	熊野市	身近なみどり整備事業	1,600,000		1,600,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	住民、森林所有者等による集落周辺の危険木撤去に対する支援	実施中
2	熊野市	暮らしを守る危険木伐採事業	3,030,000		3,030,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	集落間を結ぶ生活道路沿いにおける倒木等の恐れのある危険木等の伐採除去	完了
2	御浜町	危険木等除去事業	2,825,000		2,825,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	住民の生活道の危険木の除去	実施中
2	紀宝町	生活環境林整備事業	6,613,000		6,613,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	公共施設の周辺や生活道路沿いの緑地における危険木等の伐採及び剪定	実施中
2	鈴鹿市	暮らしを守る森林保全事業	1,358,000		1,358,000		病害虫被害木の伐倒駆除や防除	海岸林における病害虫被害木の伐倒除去及び防除、植樹	実施中
2	菟野町	病虫害被害木伐採撤出事業	2,000,000		2,000,000		病虫害被害木の伐倒駆除や防除	道路沿いの病虫害被害木の伐採に対する支援	実施中

対策区分	市町名	市町事業名	当年度交付金額(千円)			市町基金活用(千円)	カテゴリー	事業内容	進捗状況
			基本枠	加算枠	当年度計				
2	明和町	松林整備事業	1,000,000		1,000,000		病害虫被害木の伐倒駆除や防除 大淀地内及び川治父内の海岸における松の枯損木の除去	完了	
2	伊勢市	森林整備事業	5,184,000		5,184,000		病害虫被害木の伐倒駆除や防除 沿岸部の防風林における病害虫防除のための樹幹注入	実施中	
2	志摩市	里海・里山保全事業	4,872,000		4,872,000		病害虫被害木の伐倒駆除や防除 景勝地や公園における病害虫防除のための樹幹注入	実施中	
2	熊野市	森林病害虫等防除事業	1,617,000		1,617,000		病害虫被害木の伐倒駆除や防除 地区保全森林に指定されている松林等における松くい防除等対策の実施	実施中	
2	大台町	水源林整備事業	9,911,000		9,911,000		森林の針広混交林化 特定水源地域に指定されている森林の間伐及び広葉樹植栽	実施中	
2	津市	津市林地残材搬出促進事業	35,809,000		35,809,000		木質バイオマス利用促進 木質バイオマスとしての林地残材運搬(山から市場等)に対する支援	実施中	
2	名張市	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	1,500,000		1,500,000		木質バイオマス利用促進 未利用間伐材を木質バイオマスとして搬出運搬することに対する支援	実施中	
2	伊賀市	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	7,500,000		7,500,000		木質バイオマス利用促進 未利用間伐材のバイオマス利用に対する補助	実施中	
2	紀宝町	木質バイオマス利用促進事業	100,000		100,000		里山や竹林の整備 間伐による林地残材を木質バイオマス用材として搬出・運搬する経費を一部補助	未着手	
9	朝日町	里山再生整備事業(基金積立事業)	1,700,000		1,700,000		基金積立 自治会が行う里山・竹林整備への補助	基金積立	
9	度会町	度会町危険木伐採事業(基金積立事業)	2,228,000		2,228,000		基金積立 生活道路沿いの危険木伐採	基金積立	
9	大紀町	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	3,349,000		3,349,000		基金積立 大紀町大内山地区内の水道水源林における森林整備のための基金積み立て	基金積立	
2		区分計	195,320,000		195,320,000		24市町、38事業 進捗状況:完了2、実施中29、未着手4、基金積立3		

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金(基本枠、加算枠)事業一覧 対策区分3:森を育む人づくり

対策区分	市町名	市町事業名	当年度交付金額(千円)			市町基金活用(千円)	カテゴリー	事業内容	進捗状況
			基本枠	加算枠	当年度計				
3	四日市市	学校林整備事業	7,000,000		7,000,000		小中学生対象の森林環境教育 小学校の学校林の整備	実施中	
3	鈴鹿市	森と緑の生涯学習	980,000		980,000		小中学生対象の森林環境教育 公民館による小学生を中心とした森林環境教育の実施	実施中	
3	木曾岬町	森林環境教育事業	912,148		912,148		小中学生対象の森林環境教育 町内中学生を対象に長野県木祖村で森林環境教育を実施	完了	
3	川越町	川越中学校 自然教室	933,000		933,000		小中学生対象の森林環境教育 中学校1年生を対象に県立鈴鹿青少年センター等で森林環境教育を実施	完了	
3	川越町	川越北小学校 自然教室	617,000		617,000		小中学生対象の森林環境教育 小学校5年生を対象に菟野町で森林環境教育を実施	完了	
3	川越町	川越南小学校 自然教室	575,000		575,000		小中学生対象の森林環境教育 小学校5年生を対象に菟野町で森林環境教育を実施	完了	
3	川越町	川越北小学校シンボルツリー樹形整形事業	864,000		864,000		小中学生対象の森林環境教育 小学校におけるシンボルツリーを核とした森林環境教育のための整備	未着手	
3	松阪市	森林環境学習事業	2,900,000		2,900,000		小中学生対象の森林環境教育 小学校における木質化と森林環境教育の実施	完了	
3	玉城町	森林環境教育・木育事業	400,000		400,000		小中学生対象の森林環境教育 学校等教育現場における森林環境教育及び木育の実施	実施中	
3	度会町	森林環境教育推進事業	100,000		100,000		小中学生対象の森林環境教育 小学3年生を対象とした森林・林業に関する出前授業の実施	未着手	
3	南伊勢町	森林環境教育事業	180,000		180,000		小中学生対象の森林環境教育 保育園、小学校における森林環境教育・木育の実施	未着手	
3	名張市	森林環境教育推進事業	100,000		100,000		小中学生対象の森林環境教育 小学校における森林環境教育に対する支援	完了	
3	伊賀市	伊賀の森っ子育成推進事業	3,500,000		3,500,000		小中学生対象の森林環境教育 小中学校における森林環境教育に対する支援	実施中	
3	紀北町	森林環境教育活動支援事業	666,000		666,000		小中学生対象の森林環境教育 小中学生を対象とした森林環境教育活動や木育活動の実施	未着手	
3	鈴鹿市	森に親しむ記念樹贈呈事業	200,000		200,000		住民対象の森林環境教育 身近な場所で思い入れを持って樹木を育ててもらうための記念樹の配布	完了	
3	鈴鹿市	森林環境に関する講演事業及び木製品導入事業	3,800,000		3,800,000		住民対象の森林環境教育 図書館における木工教室の開催と県産材の木製家具の導入	実施中	
3	亀山市	森と木村のふれあい事業(森の講座)	500,000		500,000		住民対象の森林環境教育 幅広い年代の市民を対象とした講座、教室の開催	完了	
3	亀山市	森と木村のふれあい事業(協議会)	1,000,000		1,000,000		住民対象の森林環境教育 森林や自然保護活用などのイベントや講座などの開催	完了	
3	津市	津市森林環境教育事業	500,000		500,000		住民対象の森林環境教育 小学生と保護者を対象とした開伐等の体験教室と森林環境教育の人材育成のための体験講座開催	完了	
3	津市	美里水源の森「林業体験」事業	250,000		250,000		住民対象の森林環境教育 小学生と保護者を対象とした開伐等の体験教室と森林環境教育の人材育成のための体験講座開催	実施中	
3	志摩市	里山体験事業	938,000		938,000		住民対象の森林環境教育 子どもと住民を対象とした森林に関する講習会や体験学習の実施	実施中	
3	名張市	みて・さわって・森のわくわく体験事業	408,000		408,000		住民対象の森林環境教育 公立保育園及び幼稚園を対象に、上野森林公園内への木製品導入と野外体験保育の実施	完了	
3	伊賀市	地域の森と緑のつながり支援事業	1,197,000		1,197,000		住民対象の森林環境教育 森林関連研修等の開催と、住民団体による森林関連イベント開催に対する支援	実施中	
3	伊賀市	森のやすらぎ空間整備事業(伊賀の木活用人材育成)	700,000		700,000		住民対象の森林環境教育 高校生と連携して行う、地域村を活用した木製品開発への補助	実施中	
3	尾鷲市	クップ普及推進事業	2,420,000		2,420,000		住民対象の森林環境教育 クップ競技の普及推進に合わせた木育事業の実施	実施中	
3	紀北町	県民植樹活動事業	522,000		522,000		住民対象の森林環境教育 森林や森林づくり活動に関心をもちもらうための植樹活動の開催	実施中	
3	紀宝町	森と緑の環境教育事業	1,000,000		1,000,000		住民対象の森林環境教育 森や緑に関する講演会やワークショップを実施	実施中	
3	いなべ市	中学校卒業記念品配布	864,000		864,000		木製遊具等の配布、導入 卒業記念品として中学生が製作した箸の配布	実施中	
3	伊賀市	親子ではじめる木育推進事業	2,711,000		2,711,000		木製遊具等の配布、導入 出生児、一歳児、三歳児を対象に、写真立て、スプーン、筆の配布	実施中	
3		区分計	36,737,148		36,737,148		17市町、29事業 進捗状況:完了11、実施中14、未着手4、基金積立0		

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金(基本枠、加算枠)事業一覧 対策区分4:森と人をつなぐ学びの場づくり

対策区分	市町名	市町事業名	当年度交付金額(千円)			市町基金活用(千円)	カテゴリー	事業内容	進捗状況
			基本枠	加算枠	当年度計				
4	鈴鹿市	AGF鈴鹿体育館サブアリーナ床面改修工事	10,000,000		10,000,000		公共施設の木造、木質化	三重とこわか国体会場となる体育館の改修に伴う更衣室ロッカーの木質化	実施中
4	松阪市	都市公園整備事業	4,600,000		4,600,000		公共施設の木造、木質化	都市公園における東屋、ベンチの木質化	実施中
4	玉城町	公共施設(学び場)整備事業	4,080,000		4,080,000		公共施設の木造、木質化	保育所及び保育所の床の木質化	完了
4	御浜町	学校施設木質化事業	605,000		605,000		公共施設の木造、木質化	中学校の技術室に県産材の椅子を導入	実施中
4	四日市市	市民活動センター運営事業	1,571,000		1,571,000		公共施設への木製品配備	市民活動センターへ椅子や机等の木製品購入	実施中
4	四日市市	子育て支援センター管理運営事業	680,000		680,000		公共施設への木製品配備	子育て支援センターへ県産材ログハウスを導入	完了
4	四日市市	少年自然の家管理運営事業	7,806,000		7,806,000		公共施設への木製品配備	四日市市少年自然の家テーブルや椅子等の県産材木製品を導入	実施中
4	四日市市	認定こども園備品整備事業	5,610,000		5,610,000		公共施設への木製品配備	認定こども園に県産材の机や椅子等を導入	実施中
4	桑名市	病院備品等整備事業	7,800,000		7,800,000		公共施設への木製品配備	新病院へ県産材の木製品を導入	実施中
4	鈴鹿市	鈴鹿市立西条保育所新設工事	2,200,000		2,200,000		公共施設への木製品配備	新築の保育所における県産材の木製棚の設置	完了
4	龜山市	森と木材のふれあい事業	920,000		920,000		公共施設への木製品配備	園児が遊べる県産材の木製玩具等の導入	実施中
4	朝日町	森と緑を大切に思う人づくり事業	121,000		121,000		公共施設への木製品配備	幼保一体化施設に県産材の木製玩具を導入	実施中
4	川越町	川越中学校美術室・技術室 机・椅子整備事業	2,968,000	812,000	3,780,000		公共施設への木製品配備	中学校美術室への県産材の机・椅子などの導入	完了
4	多気町	県産材を活用した木製品整備事業	7,915,000		7,915,000		公共施設への木製品配備	小学校・保育園への県産材の椅子・机の導入	実施中
4	明和町	学校木製品購入事業	5,563,000	1,500,000	7,063,000		公共施設への木製品配備	小学校への県産材の椅子・机の導入	実施中
4	志摩市	中学校木製品購入事業	5,373,000		5,373,000		公共施設への木製品配備	中学校の技術室、美術室及び図書館について県産材の机や椅子、合唱台を導入	完了
4	名張市	県産材に親しむことができる木育推進事業	3,578,000		3,578,000		公共施設への木製品配備	公立保育園・公立幼稚園への県産材の机、椅子等の導入	未着手
4	尾鷲市	木とふれあう学校環境づくり事業	474,000		474,000		公共施設への木製品配備	市町交付金事業で導入した机・椅子の維持管理	実施中
4	尾鷲市	木とふれあう木育活動推進事業	1,102,000		1,102,000		公共施設への木製品配備	保育園への県産材の木のおもちゃの導入	実施中
9	四日市市	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	242,000		242,000		基金積立	認定こども園への県産材の木製品の導入	基金積立
9	木曾岬町	社会福祉施設改修工事(基金積立)	4,493,852		4,493,852		社会福祉施設改修工事(基金積立)	社会福祉施設の多目的室の木質化及び木製品の導入	基金積立
9	東員町	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	5,000,000		5,000,000		基金積立	中学校施設の木質化に向けた基金積み立て	基金積立
9	御浜町	道の駅案内板設置事業(基金積立事業)	2,902,000		2,902,000		基金積立	道の駅に木製案内板を設置するための基金積立	基金積立
4		区分計	85,603,852	2,312,000	87,915,852			14市町、23事業 進捗状況:完了5、実施中13、未着手1、基金積立4	

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金(基本枠、加算枠)事業一覧 対策区分5:地域の身近な水や緑の環境づくり

対策区分	市町名	市町事業名	当年度交付金額(千円)			市町基金活用(千円)	カテゴリー	事業内容	進捗状況
			基本枠	加算枠	当年度計				
5	桑名市	播磨2号緑地里山整備事業	430,000		430,000		身近な公園等の整備	里山での散策路整備及び枯損木処理	実施中
5	菟野町	菟野富士ふるさとの山環境整備事業	7,377,000		7,377,000		身近な公園等の整備	住民になじみのある菟野富士におけるバリアフリー木道等の整備	実施中
5	玉城町	森林ふれあい創出事業	1,930,000		1,930,000		身近な公園等の整備	公共施設の森林や遊歩道周辺にベンチ等を導入	実施中
5	南伊勢町	阿曾洲公園ウッドチップ舗装整備事業	7,962,000		7,962,000		身近な公園等の整備	住民が利用する公園歩道のウッドチップ舗装	完了
5	名張市	森林公園等環境活用整備事業	900,000		900,000		身近な公園等の整備	地域づくり組織による公園等整備に対する支援	実施中
5	名張市	学校林整備事業	500,000		500,000		身近な公園等の整備	学校林における遊歩道、広場等の整備	実施中
5	名張市	桜並木保全管理事業	300,000		300,000		身近な公園等の整備	住民による桜並木保全活動の支援	完了
5	尾鷲市	中村山公園整備事業	3,000,000		3,000,000		身近な公園等の整備	公園における森林整備の実施	実施中
5	熊野市	森とのふれあいの場拠点づくり事業	9,711,000		9,711,000		身近な公園等の整備	森や緑と触れ合える公園等の整備	実施中
5	御浜町	森林公園等環境整備事業	1,078,000		1,078,000		身近な公園等の整備	住民に親しまれている身近な登山道と隣接する公園の整備	完了
5	朝日町	森と緑とふれあう環境づくり事業(幼保一体化施設、ふれあいパーク)	1,200,000		1,200,000		保育園や公園等の緑化	幼保一体化施設及び展望公園の芝生の維持管理	実施中
5	朝日町	森と緑とふれあう環境づくり事業(ふれあいパーク)	2,700,000		2,700,000		保育園や公園等の緑化	展望公園の芝生化及び木製備品の導入	実施中
5	鈴鹿市	緑の未来づくり事業	300,000		300,000		緑化活動の支援	住民等による自然環境保全や緑化活動等に対する支援	実施中
9	伊勢市	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	11,606,000		11,606,000		身近な公園等の整備	小学校の園庭における植樹	基金積立
5		区分計	48,994,000		48,994,000			10市町、14事業 進捗状況:完了3、実施中10、未着手0、基金積立1	

		合計	377,486,000	2,312,000	379,798,000			20市町、107事業 進捗状況:完了21、実施中68、未着手10、基金積立8	
--	--	----	-------------	-----------	-------------	--	--	---	--

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金(基本枠、加算枠)事業 市町別一覧(1)

市町名	対策区分	市町事業名	当年度交付金額(千円)			市町基金活用(千円)	カテゴリー	事業内容	実施状況
			基本枠	加算枠	当年度計				
四日市市	4	市民活動センター運営事業	1,571,000		1,571,000		公共施設への木製品配備	市民活動センターへ椅子や机等の木製備品購入	実施中
	4	子育て支援センター管理運営事業	680,000		680,000		公共施設への木製品配備	子育て支援センターへ県産材ログハウスを導入	完了
	4	少年自然の家管理運営事業	7,806,000		7,806,000		公共施設への木製品配備	四日市市少年自然の家へのテーブルや椅子等の県産材木製備品を導入	実施中
	4	認定こども園備品整備事業	5,610,000		5,610,000		公共施設への木製品配備	認定こども園に県産材の机や椅子等を導入	実施中
	3	学校林整備事業	7,000,000		7,000,000		小中学生対象の森林環境教育	小学校の学校林の整備	実施中
	2	里山・竹林環境等保全支援事業	2,000,000		2,000,000		里山や竹林の整備	地域団体が自主的に実施する里山整備や竹林整備への補助	実施中
	2	危険木等除去支援事業	1,000,000		1,000,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	自治会等が実施する危険木等の除去に対する補助	実施中
	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	242,000		242,000		基金積立	認定こども園への県産材の木製備品の導入	基金積立
			市町計	25,909,000		25,909,000			
桑名市	5	播磨2号緑地里山整備事業	430,000		430,000		身近な公園等の整備	里山での散策路整備及び枯損木処理	実施中
	2	里山再生・竹林整備推進事業	6,798,000		6,798,000		里山や竹林の整備	市が活動団体に貸し出す竹チップの購入	実施中
	4	病院備品等整備事業	7,800,000		7,800,000		公共施設への木製品配備	新病院へ県産材の木製備品の導入	実施中
			市町計	15,028,000		15,028,000			
鈴鹿市	2	暮らしを守る森林保全事業	1,358,000		1,358,000		病害虫被害木の伐倒駆除や防除	海岸林における病害虫被害木の伐倒除去及び防除、植樹	実施中
	5	緑の未来づくり事業	300,000		300,000		緑化活動の支援	住民等による自然環境保全や緑化活動等に対する支援	実施中
	3	森に親しむ記念樹贈呈事業	200,000		200,000		住民対象の森林環境教育	身近な場所で思い入れを持って樹木を育ててもらうための記念樹の配布	完了
	4	AGF鈴鹿体育館サブアリーナ床面改修工事	10,000,000		10,000,000		公共施設の木造、木質化	三重とこわか国体会場となる体育館の改修に伴う更衣室ロッカーの木質化	実施中
	4	森林環境に関する講演事業及び木製備品導入事業	3,800,000		3,800,000		住民対象の森林環境教育	図書館における木工教室の開催と県産材の木製家具の導入	実施中
	3	森と緑の生涯学習	980,000		980,000		小中学生対象の森林環境教育	公民館による小学生を中心とした森林環境教育の実施	実施中
	4	鈴鹿市立西条保育所新設工事	2,200,000		2,200,000		公共施設への木製品配備	新築の保育所における県産材の木製棚の設置	完了
			市町計	18,838,000		18,838,000			
亀山市	2	暮らしに身近な里山・竹林環境整備事業	1,037,000		1,037,000		里山や竹林の整備	住民等による集落周辺の里山、竹林整備に対する支援	実施中
	2	集落周辺の森林整備(危険木等伐採)	8,677,000		8,677,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	公共施設周辺や道路沿いの危険木の除去及び撤出	実施中
	3	森と木材のふれあい事業(森の講座)	500,000		500,000		住民対象の森林環境教育	幅広い年代の市民を対象とした講座、教室の開催	完了
	4	森と木材のふれあい事業	920,000		920,000		公共施設への木製品配備	園児が遊べる県産材の木製玩具等の導入	実施中
	3	森と木材のふれあい事業(協議会)	1,000,000		1,000,000		住民対象の森林環境教育	森林や自然保護活用などのイベントや講座などの開催	完了
			市町計	12,134,000		12,134,000			
いなべ市	2	危険木の除去事業	10,988,000		10,988,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	自治体等が行う危険木の除去に対する補助	実施中
	3	中学校卒業記念品配布	864,000		864,000		木製玩具等の配布、導入	卒業記念品として中学生が製作した箸の配布	実施中
			市町計	11,852,000		11,852,000			
木曾岬町	3	森林環境教育事業	912,148		912,148		小中学生対象の森林環境教育	町内中学生を対象に長野県木祖村で森林環境教育を実施	完了
	9	社会福祉施設改修工事(基金積立)	4,493,852		4,493,852		社会福祉施設改修工事(基金積立)	社会福祉施設の多目的室の木質化及び木製備品の導入	基金積立
			市町計	5,406,000		5,406,000			
東員町	2	危険木伐採等業務	1,698,000		1,698,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	人家裏や通学路の危険木除去	未着手
	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	5,000,000		5,000,000		基金積立	中学校施設の木質化に向けた基金積み立て	基金積立
			市町計	6,698,000		6,698,000			
菟野町	2	病害虫被害木伐採撤出事業	2,000,000		2,000,000		病害虫被害木の伐倒駆除や防除	道路沿いの病害虫被害木の伐採に対する支援	実施中
	5	菟野富士ふるさとの山環境整備事業	7,377,000		7,377,000		身近な公園等の整備	住民になじみのある菟野富士におけるバリアフリー木道等の整備	実施中
			市町計	9,377,000		9,377,000			
朝日町	5	森と緑とふれあい環境づくり事業(幼保一体化施設、ふれあいパーク)	1,200,000		1,200,000		保育園や公園等の緑化	展望公園及び幼保一体化施設の芝生の維持管理	実施中
	5	森と緑とふれあい環境づくり事業(ふれあいパーク)	2,700,000		2,700,000		保育園や公園等の緑化	展望公園の芝生化及び木製備品の導入	実施中
	4	森と緑を大切に思う人づくり事業	121,000		121,000		公共施設への木製品配備	幼保一体化施設に県産材の木製玩具を導入	実施中
	9	里山再生整備事業(基金積立事業)	1,700,000		1,700,000		基金積立	自治会が行う里山・竹林整備への補助	基金積立
			市町計	5,721,000		5,721,000			

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金(基本枠、加算枠)事業 市町別一覧(2)

市町名	対策区分	市町事業名	交付金充当額(千円)			カテゴリー	事業内容	実施状況
			当年度交付金		市町基金活用			
川越町	3	川越中学校 自然教室	933,000		933,000	小中学生対象の森林環境教育	中学校1年生を対象に県立鈴鹿青少年センター等で森林環境教育を実施	完了
	3	川越北小学校 自然教室	617,000		617,000	小中学生対象の森林環境教育	小学校5年生を対象に菟野町で森林環境教育を実施	完了
	3	川越南小学校 自然教室	575,000		575,000	小中学生対象の森林環境教育	小学校5年生を対象に菟野町で森林環境教育を実施	完了
	4	川越中学校美術室・技術室 机・椅子整備事業	2,968,000	812,000	3,780,000	公共施設への木製品配備	中学校美術室への県産材の机・椅子などの導入	完了
	3	川越北小学校シンボルツリー樹形整形事業	864,000		864,000	小中学生対象の森林環境教育	小学校におけるシンボルツリーを核とした森林環境教育のための整備	未着手
			市町計	5,957,000	812,000	6,769,000		
津市	2	津市林地残材搬出促進事業	35,809,000		35,809,000	木質バイオマス利用促進	木質バイオマスとしての林地残材運搬(山から市場等)に対する支援	実施中
	3	津市森林環境教育事業	500,000		500,000	住民対象の森林環境教育	小学生と保護者を対象とした間伐等の体験教室と森林環境教育の人材育成のための体験講座開催	完了
	3	美里水源の森「林業体験」事業	250,000		250,000	住民対象の森林環境教育	小学生と保護者を対象とした間伐等の体験教室と森林環境教育の人材育成のための体験講座開催	実施中
			市町計	36,559,000		36,559,000		
松阪市	2	里山の森林安全安心対策事業	21,717,000		21,717,000	里山や竹林の整備	集落や公共施設周辺の荒廃森林について森林所有者や自治体と連携して、森林整備を行う	実施中
	3	森林環境学習事業	2,900,000		2,900,000	小中学生対象の森林環境教育	小学校における木質化と森林環境教育の実施	完了
	4	都市公園整備事業	4,600,000		4,600,000	公共施設の木造、木質化	都市公園における東屋、ベンチの木質化	実施中
			市町計	29,217,000		29,217,000		
多気町	4	県産材を活用した木製品整備事業	7,915,000		7,915,000	公共施設への木製品配備	小学校・保育園への県産材の椅子・机の導入	実施中
		市町計	7,915,000		7,915,000			
明和町	4	学校木製品購入事業	5,563,000	1,500,000	7,063,000	公共施設への木製品配備	小学校への県産材の椅子・机の導入	実施中
	2	松林整備事業	1,000,000		1,000,000	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	大淀地内及び川治父内の海岸における松の枯損木の除去	完了
		市町計	6,563,000	1,500,000	8,063,000			
大台町	2	ほっとする道ばた森林整備事業	5,000,000		5,000,000	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	道路及び河川沿いの人工林整備	未着手
	2	水源林整備事業	9,911,000		9,911,000	森林の針広混交林化	特定水源地域に指定されている森林の間伐及び広葉樹植栽	実施中
		市町計	14,911,000		14,911,000			
伊勢市	2	森林整備事業	5,184,000		5,184,000	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	沿岸部の防風林における病害虫防除のための樹幹注入	実施中
	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	11,606,000		11,606,000	身近な公園等の整備	小学校の園庭における植樹	基金積立
		市町計	16,790,000		16,790,000			
鳥羽市	2	危険木伐採事業	8,697,000		8,697,000	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	人家や通学路沿い等の危険木の除去	未着手
		市町計	8,697,000		8,697,000			
志摩市	2	里海・里山保全事業	4,872,000		4,872,000	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	景勝地や公園における病害虫防除のための樹幹注入	実施中
	3	里山体験事業	938,000		938,000	住民対象の森林環境教育	子どもと住民を対象とした森林に関する講習会や体験学習の実施	実施中
	4	中学校木製品購入事業	5,373,000		5,373,000	小中学校等への木製家具等導入	中学校の技術室、美術室及び図書館について県産材の机や椅子、合唱台を導入	完了
		市町計	11,183,000		11,183,000			
玉城町	3	森林環境教育・木育事業	400,000		400,000	小中学生対象の森林環境教育	学校等教育現場における森林環境教育及び木育の実施	実施中
	5	森林ふれあい創出事業	1,930,000		1,930,000	身近な公園等の整備	公共施設に県産材の森林や遊歩道周辺にベンチ等を導入	実施中
	4	公共施設(学び場)整備事業	4,080,000		4,080,000	公共施設の木造、木質化	保育所及び保育所の床の木質化	完了
		市町計	6,410,000		6,410,000			

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金(基本枠、加算枠)事業 市町別一覧(3)

市町名	対策区分	市町事業名	交付金充当額(千円)		市町基金活用	カテゴリー	事業内容	実施状況
			当年度交付金					
度会町	3	森林環境教育推進事業	100,000	100,000		小中学生対象の森林環境教育	小学3年生を対象とした森林・林業に関する出前授業の実施	未着手
	1	漂流木撤去事業	2,000,000	2,000,000		溪流内の倒木等の危険木除去	下流域の災害を拡大させる恐れのある漂流木等の伐採等	実施中
	2	危険木伐採事業	5,000,000	5,000,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	生活道路沿いの危険木の伐採	実施中
	9	度会町危険木伐採事業(基金積立事業)	2,228,000	2,228,000		基金積立	生活道路沿いの危険木の伐採	基金積立
		市町計	9,328,000	9,328,000				
大紀町	2	生活環境林整備事業	4,000,000	4,000,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	人家裏や通学路沿い等の倒木の恐れのある危険木の除去	実施中
	1	漂流倒木等処理事業	5,000,000	5,000,000		溪流内の倒木等の危険木除去	溪流沿いの倒木、流木の除去	実施中
	9	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	3,349,000	3,349,000		基金積立	大紀町大内山地区の水道水源林における森林整備のための基金積み立て	基金積立
		市町計	12,349,000	12,349,000				
南伊勢町	2	危険木伐採事業	4,426,000	4,426,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	公共施設周辺や通学路、避難道等の危険木除去	実施中
	3	森林環境教育事業	180,000	180,000		小中学生対象の森林環境教育	保育園、小学校における森林環境教育・木育の実施	未着手
	5	阿曾浦公園ウッドチップ舗装整備事業	7,962,000	7,962,000		身近な公園等の整備	住民が利用する公園歩道のウッドチップ舗装	完了
		市町計	12,568,000	12,568,000				
名張市	2	危険木伐採事業	3,500,000	3,500,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	公共施設周辺及び通学路等の危険木の撤去	実施中
	4	県産材に親しむことができる木育推進事業	3,578,000	3,578,000		木製道具等の配布、導入	公立保育園・公立幼稚園への県産材の机、椅子等の導入	未着手
	5	森林公園等環境活用整備事業	900,000	900,000		身近な公園等の整備	地域づくり組織による公園等整備に対する支援	実施中
	2	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	1,500,000	1,500,000		木質バイオマス利用促進	未利用間伐材を木質バイオマスとして搬出運搬することに対する支援	実施中
	2	人家裏危険木伐採事業	1,500,000	1,500,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	住民による人家裏の危険木の伐倒に対する支援	実施中
	5	学校林整備事業	500,000	500,000		身近な公園等の整備	学校林における遊歩道、広場等の整備	実施中
	3	森林環境教育推進事業	100,000	100,000		小中学生対象の森林環境教育	小学校における森林環境教育に対する支援	完了
	5	桜並木保全管理事業	300,000	300,000		身近な公園等の整備	住民による桜並木保全活動の支援	完了
	3	みて・さわって・森のわくわく体験事業	408,000	408,000		住民対象の森林環境教育	公立保育園及び幼稚園を対象に、上野森林公園内への木製備品導入と野外体験保育の実施	完了
		市町計	12,286,000	12,286,000				
伊賀市	3	親子ではじめる木育推進事業	2,711,000	2,711,000		木製道具等の配布、導入	出生児、一歳児、三歳児を対象に、写真立て、スプーン、筆の配布	実施中
	2	みんなの里山整備活動推進事業	6,000,000	6,000,000		里山や竹林の整備	住民団体による集落周辺の里山、竹林整備に対する支援	実施中
	3	伊賀の森っ子育成推進事業	3,500,000	3,500,000		小中学生対象の森林環境教育	小中学校における森林環境教育に対する支援	実施中
	3	地域の森と緑のつながり支援事業	1,197,000	1,197,000		住民対象の森林環境教育	森林関連研修等の開催と、住民団体による森林関連イベント開催に対する支援	実施中
	2	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	7,500,000	7,500,000		木質バイオマス利用促進	未利用間伐材のバイオマス利用に対する補助	実施中
	3	森のやすらぎ空間整備事業(伊賀の木活用人材育成)	700,000	700,000		住民対象の森林環境教育	高校生と連携して行う、地域材を活用した木製品開発への補助	実施中
		市町計	21,608,000	21,608,000				
尾鷲市	2	学校危険木除去事業	3,096,000	3,096,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	学校内の危険木除去と森林教室の開催	実施中
	2	人家裏危険木伐採事業	1,000,000	1,000,000		人家裏や道路沿い等の危険木の除去	住民による人家裏の危険木に対する支援	実施中
	5	中村山公園整備事業	3,000,000	3,000,000		身近な公園等の整備	公園における森林整備の実施	実施中
	4	木とふれあう学校環境づくり事業	474,000	474,000		小中学校等への木製家具等導入	市町交付金事業で導入した机・椅子の維持管理	実施中
	3	クップ普及推進事業	2,420,000	2,420,000		住民対象の森林環境教育	クップ競技の普及推進に合わせた木育事業の実施	実施中
	4	木とふれあう木育活動推進事業	1,102,000	1,102,000		木製道具等の配布、導入	保育園への県産材の木のおもちゃの導入	実施中
		市町計	11,092,000	11,092,000				

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金(基本枠、加算枠)事業 市町別一覧(4)

市町名	対策区分	市町事業名	交付金充当額(千円)			カテゴリー	事業内容	実施状況
			当年度交付金		市町基金活用			
紀北町	1	河川周辺森林立枯木整備事業	3,831,000		3,831,000	渓流内の倒木等の危険木除去	河川沿いの枯損木の伐採撤去	未着手
	2	危険木伐採事業	6,768,000		6,768,000	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	住民による人家裏の危険木の伐採に対する支援	実施中
	2	集落周辺森林(里山)整備事業	222,000		222,000	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	住民等が行う集落周辺等の荒廃した森林の整備に対する支援	実施中
	3	森林環境教育活動支援事業	666,000		666,000	小中学生対象の森林環境教育	小中学生を対象とした森林環境教育活動や木育活動の実施	未着手
	3	県民植樹活動事業	522,000		522,000	住民対象の森林環境教育	森林や森林づくり活動に関心をもちもらうための植樹活動の開催	実施中
			市町計	12,009,000		12,009,000		
熊野市	2	身近なみどり整備事業	1,600,000		1,600,000	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	住民、森林所有者等による集落周辺の危険木撤去に対する支援	実施中
	2	暮らしを守る危険木伐採事業	3,030,000		3,030,000	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	集落間を結ぶ生活道路沿いにおける倒木等の恐れのある危険木等の伐採撤去	完了
	5	森とのふれあいの場拠点づくり事業	9,711,000		9,711,000	身近な公園等の整備	森や緑と触れ合える公園等の整備	実施中
	2	森林病害虫等防除事業	1,617,000		1,617,000	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	地区保全森林に指定されている松林等における松くい防除等対策の実施	実施中
			市町計	15,958,000		15,958,000		
御浜町	5	森林公園等環境整備事業	1,078,000		1,078,000	身近な公園等の整備	住民に親しまれている身近な登山道と隣接する公園の整備	完了
	2	危険木等除去事業	2,825,000		2,825,000	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	住民の生活道の危険木の除去	実施中
	4	学校施設木質化事業	605,000		605,000	公共施設の木造、木質化	中学校の技術室に県産材の椅子を導入	実施中
	9	道の駅案内板設置事業(基金積立事業)	2,902,000		2,902,000	基金積立	道の駅に木製案内板を設置するための基金積立	基金積立
			市町計	7,410,000		7,410,000		
紀宝町	3	森と緑の環境教育事業	1,000,000		1,000,000	住民対象の森林環境教育	森や緑に関する講演会やワークショップを実施	実施中
	2	生活環境林整備事業	6,613,000		6,613,000	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	公共施設の周辺や生活道路沿いの緑地における危険木等の伐採及び剪定	実施中
	2	木質バイオマス利用促進事業	100,000		100,000	里山や竹林の整備	間伐による林地残材を木質バイオマス用材として搬出・運搬する経費を一部補助	未着手
			市町計	7,713,000		7,713,000		
			377,486,000	2,312,000	379,798,000	29市町、107事業 進捗状況:完了21、実施中68、未着手10、基金積立8		

みえ森と緑の県民税制度運営事業

令和2年1月末現在

1. 事業の目的

この事業は、みえ森と緑の県民税の制度が円滑に運営されるよう、県民への周知や評価委員会の設置・運営等を行うものです。

2. 令和元年度の進捗状況

1) みえ森と緑の県民税評価委員会の運営

令和元年7月に第1回評価委員会を、8月に第2回評価委員会を開催し、令和元年8月29日付け森緑評第3号により平成30年度みえ森と緑の県民税基金事業の実施後の評価について、答申を受けました。

1-1) 委員の任命

現行の委員の任期は、平成30年10月1日から令和2年9月30日の2年間であり、令和元年度中の委員の変更はありません。

委員氏名	所属団体等	分野
石川 知明	三重大学大学院生物資源学研究科 教授	学識経験者
大浦 由美	和歌山大学観光学部 教授	学識経験者
小林 慶太郎	四日市大学総合政策学部 教授	学識経験者
新海 洋子	特定非営利活動法人ボランティア・ネットワーク 主任研究員	NPO活動
林 拙郎	三重大学名誉教授	学識経験者
藤井 恭子	皇學館大学現代日本社会学部 准教授	学識経験者
松井 寿人	三重県中小企業団体中央会 事務局長	商工
矢田 真佐美	三重県地域婦人団体連絡協議会 副会長	消費者
山下 高弘	紀北町立上里小学校 校長	教育
吉田 正木	吉田本家山林部 代表	林業

五十音順・敬称略 令和元年1月末現在

1-2) 評価委員会概要

【令和元年度第1回みえ森と緑の県民税評価委員会】

- 1 日時 令和元年7月12日(金) 10時00分から12時00分まで
- 2 場所 三重県農協会館 5階 大会議室
- 3 出席委員 8名(欠席2名)
- 4 議題
 - (1) 平成30年度みえ森と緑の県民税基金事業の実績について
- 5 会議の公開・非公開 公開
- 6 傍聴者 10名

【令和元年度第2回みえ森と緑の県民税評価委員会】

- 1 日時 令和元年8月29日(木) 15時00分から17時00分

2 場所 三重県教育文化会館 5階 大会議室

3 出席委員 8名（欠席2名）

4 議題

(1) 平成30年度みえ森と緑の県民税基金事業の評価について

5 会議の公開・非公開 公開

6 傍聴者 2名

2) みえ森と緑の県民税の普及啓発

リーフレットの作成や平成30年度事業成果発表会の開催などにより、平成30年度事業の成果と令和元年度からの新しい制度を周知しています。

2-1) 紙面による広報

平成30年度事業の成果や令和元年度からの新しい制度を掲載したリーフレットを作成し、市町及び県庁舎や公共施設等への配架のほか、イベント等での配布を行っています。



リーフレット（令和元年度版）

2-2) 事業成果の広報

【みえ森と緑の県民税平成30年度事業成果報告会】

事業実施担当者が、事業成果を直接県民に報告するとともに、市町間の情報共有を図り、市町交付金事業実施の一助とするため、事業成果報告会を開催しました。

2-3) 様々な媒体を活用した広報

ラジオ番組やテレビCMを活用し、広くみえ森と緑の県民税の活用事例や成果について広報しています。



みえ森と緑の県民税



～森林づくりを県民みんなの力で～



テレビのスポット放送による広報

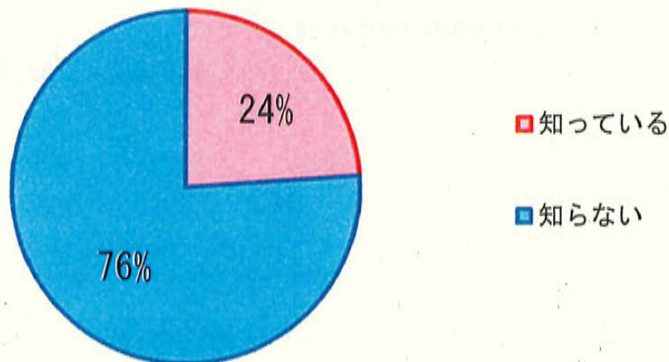
2-4) アンケート調査

e-モニター制度を活用し、みえ森と緑の県民税にかかるアンケート調査を実施しました。調査結果は、ホームページで公表しています。

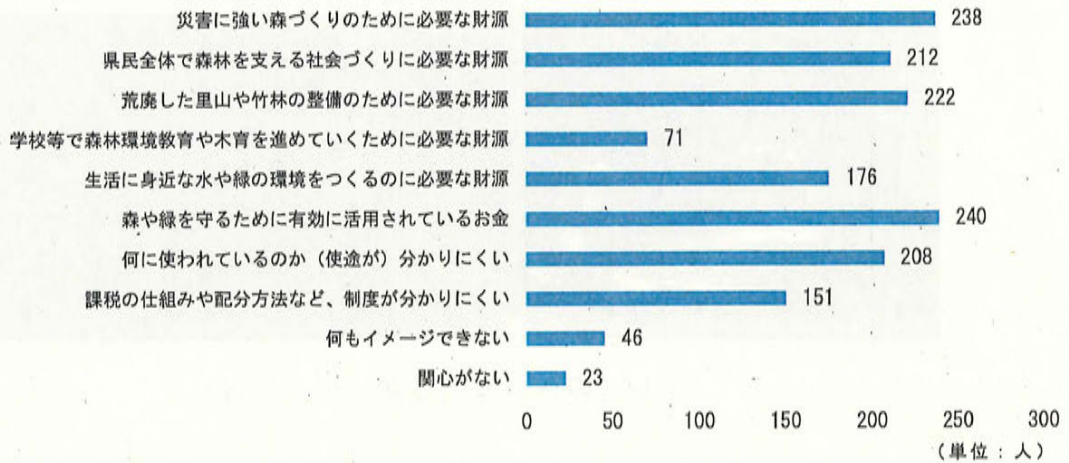
【みえ森と緑の県民税に関するアンケート】

- 1 実施期間 令和元年9月26日から10月10日まで
- 2 回答率等 64% (回数者690人/対象者1,071人)
- 3 設問と回答

- (1) 「みえ森と緑の県民税」は、個人と法人の県民税均等割に上乗せして納めていただいております。税額は、個人が年額1,000円、法人は資本金等に応じた県民税均等割の10%相当額(年額2,000円～80,000円)です。あなたは、「みえ森と緑の県民税」が課税されていることをご存じですか。



- (2) 「みえ森と緑の県民税」に対してあなたが抱くイメージについて、あてはまるものをすべて選んでください。「みえ森と緑の県民税」を知らない方は、その言葉から受けるイメージについて選んでください。



- (3) 林業などを通じて森林を適正に管理し、健全な森林を将来に残すためには、多くの方が森林と私たちの暮らしの関わりを理解し、森林保全に関わったり、木材を利用したりすることが大切です。あなたは、森林・林業についての理解を深めるために、どのような方法が有効だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

